

6 第3回認定 地域再生計画の概要(都道府県別)

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容	備考
新規計画 140件								
1	北海道	北海道	北海道産業活性化創業 促進計画	北海道の全域	北海道では、平成3年以降事業所の廃業率の逆転現象が継続しており、平成16年は過去最悪のマイナス2.33%となっている。このような中、本道経済を再生し自立的・継続的な発展を図るため、創業の量的拡大や新産業・新事業を創出する成長性の高い中小企業を育成することが求められている。このため、食、観光、IT、パイオなど本道で優位性や成長可能性が高い分野を対象に、関係機関と連携を図りながら、道の創業支援施策に加え、国(政府系金融機関)の支援措置を積極的に活用することにより、起業の各段階に応じた総合的な創業支援を展開し、道内の創業を促進する。	C3001 C0701	・国民生活金融公庫の「新創業融資制度」の要件緩和 ・日本政策投資銀行の低利融資等	
2	青森県	青森市	「次世代に引き継ぐ豊 かで美しい自然環境」 計画	青森市の全域	青森市は、青森県の県都として交通・行政・経済・文化の中心であるとともに、陸奥湾・八甲田連峰・津軽平野など雄大な自然環境に恵まれた都市であるが、汚水処理人口普及率が全国平均と比較すると依然として低い状況にある。そのため、汚水処理施設整備交付金を活用して汚水処理施設の整備を進め、汚水処理人口普及率の向上を図る。これに加えて、一般家庭などにおける水洗化を促進するとともに、自然の素晴らしさや重要性に対する市民の理解と認識を高めるなどにより、陸奥湾や浪岡川等の河川、八甲田連峰など次世代に引き継ぐ豊かで美しい自然環境の保全・再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
3	青森県	大鰐町	「自然と共生する彩りの まち」再生計画	青森県南津軽郡 大鰐町の全域	大鰐町は、青森県の南端に位置し、山岳地帯を境に秋田県と接する県境の町で、基幹産業の農業と「スキーといで湯のまち」として発展してきたが、公共用水域の水質汚濁が進み、汚水処理人口普及率が平成17年度末予定で46.4%と低い。そのため、汚水処理施設整備交付金を活用して公共下水道と浄化槽の連携による汚水処理施設の整備を促進し、河川等に清流を復活させるとともに、農業や観光商業の活性化に向けた事業を推進することで、町が掲げる目標の一つである、豊かな自然(みどり)と共生した快適な生活環境で暮らせる「彩りのまち」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
4	青森県	板柳町	「りんごの里」あずまし 地域環境再生計画	青森県北津軽郡 板柳町の全域	板柳町は、津軽平野のほぼ中央部に位置しているため林野がほとんど無く、リンゴと米を中心とした田園都市を形づくっている。近年、都市化が進み農業用排水路や河川の水質汚濁、雨水流出量の増加により、農村の生活環境や農作物の生産に悪影響を及ぼしていることから、生活環境の再生が急務となっている。このため、本計画を推進することで、河川及び農業用水の水質向上、水辺空間の自然環境の向上、安心安全な農作物の生産につなげ、町の基幹産業である農業の振興に寄与すると共に、地域住民が安心して快適に暮らせるふるさとづくりを実現させる。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
5	青森県	七戸町	七戸町「快適で彩りあ ふれるまちづくり」再生 計画	青森県上北郡七 戸町の全域	当町は、新町のまちづくり将来像に「潤いと彩りあふれる田園文化都市をめざして」を掲げ、豊富な自然と調和の取れた快適なまちづくりを目指しているが、汚水処理人口普及率が26.8%と依然低く、その一方で、急激な生活環境の変化による河川の汚染が深刻化し、農産物への影響も懸念されている。本計画により、汚水処理施設整備を推進し、快適な生活環境と環境保全並びに安全・安心な農産物の生産を行政と住民との協働で進め、平成22年開業予定の東北新幹線駅前周辺事業等との連携をすることにより「快適で彩りあふれるまちづくり」としてのイメージ向上を図り、流入人口の増加と地域活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
6	岩手県	岩手県、一 戸町、九戸 村	岩手県北地域の産業・ 観光資源有効活用による 地域活性化計画	岩手県二戸郡一 戸町及び九戸郡 九戸村の全域	本地域は、岩手県の北部に位置し、盛岡市と八戸市のほぼ中心に位置する自然豊かな地域である。しかし、近年過疎化・高齢化が進行し、後継者不足による地域産業の衰退等が問題となっている。これらの問題を解決するため、各地域から中心地、工業団地へのアクセス改善、観光地へのアクセス改善を図る道路網整備が必要である。このため、道整備交付金を活用し、中心地・各施設・各集落と主要幹線道路をつなぐ町村道、主要幹線道路間を結ぶ林道を整備することにより、交通ネットワークを構築し、有効に利用されていない産業資源・観光資源を活用することで、中心地の活性化、企業立地による雇用増進、及び観光産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容	備考
7	岩手県	一関市	一関市「自然と共生し地域 の良さを感じるまち」 再生計画	一関市の区域の 一部(一関地域、 花泉地域、千厩地 域、東山地域、室 根地域、川崎地 域)	本市は、岩手県の南玄関に位置し、陸中海岸国立公園への玄関口にあたることから、広域的なネットワークにより、人的・物的交流、誘致企業の進展など、産業、経済、観光、文化における岩手県南部、宮城県北部の広域的な拠点として発展を遂げている。しかし、地域の発展と生活様式の高度化に伴い、公共用水域の悪化が進んでおり、汚水処理施設の早期整備の声が高まっている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び浄化槽を整備することで、公共用水域の水質改善を図り、快適な居住環境や自然と共生する環境づくりを推進する。また、地域のイメージアップを図り、観光客の誘致と交流人口の増加から、地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
8	岩手県	陸前高田市	「山を育て、川を守り、 きれいな海を明日へつ なげる」計画	陸前高田市の全 域	陸前高田市は、恵まれた自然環境を活かした第一次産業のさかんな観光都市である。特に養殖漁業が盛んで、ワカメ、ホタテ、カキは全国的に高い評価を得ている。また、陸中海岸国立公園内の高田松原は、県内の海水浴場として多くの観光客が訪れている。しかし、生活様式の近代化・多様化に伴い、公共用水域の水質悪化が懸念されている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び浄化槽を一体的に整備することで、河川等や広田湾の水質を改善し、主要産業である農水産物の高付加価値化を図る。また、豊かな自然環境や快適で暮らしやすい空間を活かして観光客の誘致を図り、地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
9	岩手県	釜石市	かまishi健康ルネサ ンス構想～保健・医療・福 祉・生涯学習の連携 による健康で安心して暮 らせるまちづくり～	釜石市の全域	地域経済の活性化と地域雇用の創造につながる「保健・医療・福祉・生涯学習の連携による健康で安心して暮らせるまちづくり」をテーマに、地域の再生を推進する。具体的には、地域内の病院を統合再編整備し、病院と開業医との連携を図ることにより、質の高い医療を効率的に提供する体制を構築するとともに、病院施設に開設する保健福祉センター的な複合施設を中心に、保健・福祉・生涯学習の各事業を総合的かつ効果的に展開し、市民一人ひとりが健康と生きがいを感じながら地域社会で能力や経験を発揮できる環境づくりを進める。	C0401 C0402	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除 ・公共施設を転用する事業へのリニューアル債の措置	
10	岩手県	紫波町	自然と共生し環境を基 調とするまちづくり再生 計画	岩手県紫波郡紫 波町の区域の一 部(日詰地区、古 館地区、赤石地 区、上平沢地区)	本町は、岩手県のほぼ中央に位置し、全国一のもち米の出荷量を誇り、稲作を主体とした農業を基幹産業とするまちである。しかし、近年の生活様式の多様化に伴い、生活排水や工業排水の増加により河川等の水質悪化が進行し、自然環境や農作物への影響が懸念されている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び農業集落排水施設を整備することで、まちの水質改善を図り、魚が住める清潔な川の復活を目指すとともに、環境にやさしい安全で安心な農産物の産地としてイメージアップを図り、自然環境と共生し、子供から高齢者まで安心して暮らせるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
11	岩手県	野田村	北リアス野田村「鮭の 里」再生計画	岩手県九戸郡野 田村の全域	本村は山や海の豊かな自然を有し、古くから製塩や漁業を中心に発展してきた。しかし、村中心部の急速な混住化や農地の宅地化に対して下水道整備が遅れており、農業用水路や中小河川が生活雑排水の排水路となっていることから、自然環境や農作物への影響が懸念されている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用することで河川及び海域の水質改善を図るほか、サケ、ウニ、アワビの放流事業等を充実させて魚介類の漁獲量の増加を図ることで水産業の持続的発展に繋げる。また、「野田砂祭り」を開催して観光客を誘致するなど、これからの観光資源エコツーリズムや環境学習の対象として活用を進めながら地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
12	岩手県	洋野町	洋野町「美しい海からの 恵みで豊かなまちづく り」再生計画	岩手県九戸郡洋 野町の区域の一 部(中野地区、有 家地区、小子内 地区、種市地区)	岩手県の最北東端に位置する当町は、三陸漁場等の豊かな自然環境に恵まれてきた。しかし、高度経済成長を経て生活様式の向上すると共に、生活排水が河川や海に流出して生活環境の悪化や公共用水域の汚濁を招いている。この状況を改善するため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道と浄化槽を一体的に整備することで河川、海の水質を保持し、本町の基幹産業であるウニ・アワビ等の磯漁業の振興だけでなく、町内の快適で衛生的な生活の確保によって幼児から高齢者まで安心して生活が出来る「美しい海からの恵みで豊かなまちづくり」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
13	宮城県	宮城県、登 米市	安心・快適 みんなが 愛する水の里づくり計 画	登米市の全域	登米市は、ラムサール条約指定登録湿地の「伊豆沼・内沼」をはじめ豊かな水辺空間を有する「水の里」であり、住民は河川、湖沼、森林など豊かな自然環境を享受してきた。しかし過疎化及び少子高齢化の進行により、水源である森林の整備が遅れ、また高齢者の交通事故が多発している状況にある。これらの課題を解決するため、市道、林道の一体的整備を進め、交通安全と円滑化を図るとともに森林整備、植林実施に資するため森林へのアクセスを改善する。これらの取り組みにより「安心・快適みんなが愛する水の里」づくりに繋げていく。	A3001	・道整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
14	宮城県	石巻市	石巻市「水環境再生計画」	石巻市の全域	石巻市は、豊富な水資源を利用して、漁業、農業、工業、商業とバランスよく発展してきた都市であり、これからも水環境を守っていく必要がある。そこで汚水処理施設整備交付金を活用して当該施設の効果的な整備を図ることにより、「快適で清潔な環境づくり」と「公共用水域の水質保全」につなげる。これにより、かき等の安定生産と品質向上を図り水産業の振興を促す。また、北上川の水質保全によるイメージアップ効果により、石巻川開き祭りや北上川の中瀬に整備された親水性公園及び石ノ森漫画館を訪れる観光客の増加を図り、地域の活性化につなげていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
15	宮城県	岩沼市	岩沼市「豊かな自然と調和する水辺環境」再生計画	岩沼市の全域	岩沼市は、西部丘陵地及び東部海岸に環境保全地域を持ち、五間堀川が市中央部を流れ、阿武隈川河口と併せて豊かな水環境に恵まれているが、近年は人口や事業所の増加により生活排水等による水質環境の悪化が問題となってきた。本市では安心して暮らせる環境づくりに努めているところであるが、将来にわたり公共用水域の水質を保全していくことが市民生活の最も基本的かつ重要な課題であることから、汚水処理施設の整備を一層推進することにより、「豊かな自然と調和する水辺環境」の再生を図っていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
16	宮城県	山元町	山元町「清浄な生活環境」再生計画	宮城県黒川郡山元町の全域	山元町は西は阿武隈高地、東は太平洋に面した豊かな自然や多くの農林水産資源に恵まれた町であるが、近年人口の増加、産業経済活動の活発化により、家庭雑排水や事業所からの排水が悪臭の発生を引き起こすなど、生活環境が著しく悪化している。このような状況を改善するため、汚水処理整備交付金を活用することにより、公共下水道及び浄化槽の完備を図る。これにより、当町が目標として掲げる良質な生活環境を取り戻す「清浄な生活環境」の再生を目指していく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
17	宮城県	大和町	大和町七ッ森水と緑の再生計画	宮城県黒川郡大和町の全域	大和町は町土の7割が山林で占められるなど美しい自然に恵まれた町で、川にはきれいで澄んだ水が流れており、沢蟹を始め水生動植物が数多く見られていた。しかしながら、周辺の開発整備による人口増加に伴い、多くの生活排水が市内の川に流れ込むようになり、沢蟹等を見かけることも減多になんてきている。このような状況を改善するため、汚水処理施設の整備を促進し、また、これと併せて定期的な水質調査や市民への環境教育を実施することにより、きれいで澄んだ水を取り戻し、さらに豊かな緑の再生につなげていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
18	宮城県	涌谷町	「黄金郷わくや」甦れ！ろまんあふれる天平の水 再生計画	宮城県遠田郡涌谷町の全域	涌谷町は日本最古の産金地であり、天平21年の奈良の大仏建立にもその金が使用された。また古くから清らかな水と肥沃な耕土により穀倉地帯を形成してきたが、生活排水が公共用水域及び農業用水路に流入していることから、飲料水及び水田への影響が懸念され、安全で安心な水環境の整備が求められている。このことから、汚水処理事業を一層推進し、昔ながらの豊かな清流の再生を図るとともに、産金地「天平ろまん館」で開催する「蛸まつり」で、昔ながらの清流を飛ばす水たまりに天平ロマンを感じてもらい観光客の増加と歴史と文化の町の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
19	秋田県	秋田県、北秋田市	「自然」「人」が調和し、活気とぬくもりある北秋田市	北秋田市の全域	北秋田市は、市中央に勇壮にそびえる県立自然公園森吉山をはじめとする豊かな自然や世界一の織子大太鼓、阿仁マタギなど各地域それぞれの個性に富んだ市勢が形成されてきたが、高齢化に対応した行政サービスの充実や基幹産業である農林業のほか商業や観光なども含めた産業の活性化が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、林道及び市道の効率的な整備による林業等の振興や福祉施設等へのアクセス改善を図るとともに、森吉山やマタギ資料館等自然・文化資源を活かした観光拠点の形成等を行い、「自然」「人」が調和し、活気とぬくもりある北秋田市をテーマに地域の再生を図る。	A3001	・道整備交付金	
20	秋田県	鹿角市	鹿角市「八幡平の里」清流再生計画	鹿角市の区域の一部(八幡平地区)	鹿角市は、十和田八幡平国立公園の玄関口として、魅力ある観光地の形成と農山村の振興を目指しており、中でも八幡平地区は、個性豊かな温泉郷と自然豊かな農村が共存している。しかし近年、生活雑排水により、清流が織りなす景観と良質な農業用水の保全が難しくなりつつある。このため、本市の基幹産業である観光業と農業の一層の振興と、下水道及び農業集落排水施設を一元的に整備することにより清らかな郷水の保全を図り、魅力ある観光地域、農業地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
21	秋田県	美郷町	「しずのまち」美郷町六郷湧水群再生計画	秋田県山北郡美郷町の全域	美郷町は県南部に位置し、「名水百選」に選定された六郷地区の六郷湧水群をはじめ、町の中心部に60カ所以上ある「しず(清水)」は今でも生活用水の一部として使用されている。本町では、生活用水と観光資源である「しず(清水)」の水源である地下水を確保するための人口涵養実験や地下水の汚染を防ぐ汚水処理事業を行ってきたが、地下水の保全のためにはさらに汚水処理人口普及率を向上させていく必要がある。このため、汚水処理施設の計画的な整備を促進するとともに、「しずのまち」の観光誘致や「しず(清水)」を使った特産品など観光地としての活性化を図り、地域の再生に繋げていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
22	山形県	山形県、鶴岡市	日本海の豊かな資源を生かしたまちづくり計画	鶴岡市の全域	鶴岡市の漁業は、他地域と同様に生産量の停滞、魚価の低迷、高齢化と後継者不足など厳しい環境となっている。このため、地域の活力を取り戻し、地域経済の活性化や雇用の創出、地域交流による賑わい創出を図ることを目的に、水産基盤の整備、育てる漁業の推進などによる安定した漁業環境の確立、海洋性レクリエーションや豊富な温泉・伝統文化・観光資源の多面的な利活用によって、持続可能なまちづくりを進める。	A3003	・港整備交付金	
23	山形県	米沢市	上杉の城下町米沢「自然と歴史をはぐくむ」清流再生計画	米沢市の全域	雄大な山々や白布温泉、小野川温泉などの温泉にも恵まれた自然環境と清流を保つため、最上川の清掃や、ほたる生息地の保護などを市民団体等と共同して進めていくと共に、汚水処理施設の整備を促進し、自然に対する汚濁負荷の軽減を図る。このことによって、全ての市民にときめきある暮らしと自然環境が備わった「自然と歴史をはぐくむまち」を形成し、併せて歴史、文化等の豊かな地域資源を活用し通遊型観光から滞在型観光への転換を図ることで、市民や観光客に親しまれる地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
24	山形県	遊佐町	遊水の郷「くらしの水」再生計画	山形県飽海郡遊佐町の全域	遊佐町は多様な自然環境を生かした農業・観光を主要産業としている。農業は「遊YOU米」という共同生産米のブランドを持ち、観光では海水浴や登山などが楽しめる。こうした産業には水が不可欠であるが、生活排水処理施設の整備が進んでおらず、環境破壊や産業への影響が懸念される。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、特に河川、源流に近い山間、沿岸付近など水質への影響が大きい地域の施設整備を進め、「元から断つ」ことで効果的な水質保全を行い、農業・観光産業の質を向上させることで、地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
25	福島県	福島県、塙町	木の香あふれるふるさとづくり計画	福島県東白川郡塙町及び鮫川村の全域	塙町では豊かな自然や温泉を活用して、地元木材をふんだんに使った健康・交流施設や産直施設を整備し、雇用の創出・地場産業の振興に力を注ぎ、地域の活力を取り戻そうとしているところであるが、未だ中山間地の活性化には繋がっていない。このため、広域農道と町道の整備を総合的に推進し、中山間地域と町中心部を結ぶ道路の安全の確保とネットワークを構築することにより、交流を活性化し、地域経済の発展に寄与する地域の魅力を引き出し、人をひきつけるような木の香あふれるふるさとづくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	
26	福島県	須賀川市	新生須賀川水環境整備計画	須賀川市の全域	昨今の市街化の進行と農業集落の生活様式の変化などにより、須賀川市の人口集中地区を中心とする上水道の水源である釈迦堂川などの水質が悪化していることから、その対応が強く求められている。快適な生活環境と次代に引き継ぐ豊かな水環境を創出するために、各汚水処理施設の整備を促進し、面源汚濁物質の流入量削減と公共用水域の水質改善・保護保全を図るとともに、環境保全事業などに取り組むことによって、人と自然にやさしい、住み良い快適生活環境の創出を進め、「人と自然が輝く臨空都市すかがわ」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
27	福島県	矢吹町	さわやかな田園のまちづくり計画	福島県西白河郡矢吹町の全域	矢吹町では、三方を四つの川が流れ、それぞれの川は、農地を潤すとともに地域の資源として大切な存在となっている。しかし、生活排水が河川や農業用水路に流れ込み、川遊びや川にまつわる風習も減少している。公共下水道、合併浄化槽等を整備することで河川、湖沼等の浄化を図り、自然環境の保全と農地の荒廃防止、居住環境の向上、さらには「川」との関係構築を図るなど、農業を中心とした地域経済の活性化と地域コミュニティの再生を目指し、さわやかな田園のまちづくりを図るものである。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
28	茨城県	茨城県、常陸大宮市	健やかに安心して暮らせるまちづくり計画	常陸大宮市の全域	平成16年10月に5町村が合併して誕生した常陸大宮市は、少子高齢化かつ過疎化の傾向が顕著で、無医地域もある中山間地域である。公共交通機関も脆弱であり、道路によって生活基盤が成り立っている状況である。このため、市道と林道を一体的に整備することで、平成18年7月に開業を予定している茨城県北中核病院「常陸大宮済生会病院」への通院・患者輸送と、市内観光施設へのアクセス向上を図ると共に、林業産物の運搬コスト削減を図り、「健やかに安心して暮らせるまちづくり」を実現する。	A3001	・道整備交付金	
29	茨城県	結城市	結城市「美しいゆとりある快適環境」再生計画	結城市の全域	結城市の親しみのある自然環境と広がりのある美しい田園環境は、地域に密着した産業の場、ゆとりと潤いのある生活の場として重要な役割を果たしてきた。しかし、人口の増加と生活様式の変容は、公共用水域の水質汚濁の要因となり、自然環境や生活環境の悪化や農産物の生育障害を招いた。そこで、公共用水域の水質を改善し自然環境の保全を図るとともに、市民による快適環境作りを推進し、意識高揚と地域コミュニティの活性化を図る。また、地域農業のリーダーとなる担い手農家を育成し、農村地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
30	茨城県	常陸太田市	常陸太田市「豊かな自然と共生する“えことびあ”計画	常陸太田市の全域	常陸太田市は、茨城県の北部に位置し、県内一の面積を有している。市の約14%が農用地、約65%が森林原野であり、自然を活かした多くの観光資源がある。近年の生活水準の向上に伴い公共用水域の汚濁や生活環境の悪化が進行していることから、汚水処理施設整備を進めてきたが、平成16年度末の汚水処理人口普及率は57.6%で依然低い状況にある。このため、公共下水道、浄化槽、農業集落排水、コミュニティ・プラントなどの生活排水を一体的に整備し、資源循環型社会の形成を図り、豊かな自然と共生するまちづくりを進める。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
31	茨城県	笠間市	「水と緑の共生する岩間」再生計画	笠間市の区域の一部(旧岩間町)	笠間市旧岩間町地区では、近年の生活様式の変化に伴い、河川や水路、溜池等の水質汚濁が年々進行している。農業も河川の水質汚染による影響を受けており、家庭等の未処理生活雑排水等の流入が進んでいる。このため、交付金を活用し公共下水道、浄化槽等を統一的に整備し汚水処理を進め、きれいな水を取り戻すことにより、生活環境の改善を図ると共に安全で美味しい農産物、岩間産米ブランド化の確立、美しい自然環境の保全を推進する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	平成18年3月19日合併:笠間市・友部町・岩間町笠間市
32	栃木県	栃木県、鹿沼市	豊かな自然と産業が調和する“元気な鹿沼”まちづくり計画	鹿沼市の全域	鹿沼市は、日光連山をはじめとする美しい景観と優良な森林資源により古くから「木工のまち」として発展してきた。しかし、昨今の経済情勢等による木工産業の低迷等、更なる産業の活性化が急務であり、また、市内の各拠点施設へのアクセスを確保し、地域社会の発展と定住化促進を図ることが課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用した市道整備により、レクリエーション施設等、各拠点施設へのネットワークを形成し、併せて「かぬまブランド」認定品等、地域特産物の全国的なPR活動を展開し、地元産業の活性化を図るとともに、間伐等の森林整備を実施し、林業の振興と併せて地域環境の改善を図る。	A3001	・道整備交付金	
33	栃木県	栃木県、日光市	四季の彩りに風薫るひかりの郷“日光”活性化計画	日光市の全域	平成18年3月に5市町村が合併し誕生した新・日光市は、日光国立公園に代表される自然環境の豊かな地域であり、新市では四季折々の多彩な自然や観光業を中心とした産業が一体となったまちづくりを推進することとしている。しかし、近年、観光客数の減少等深刻な問題に直面しており、魅力あるまちづくりをするため地域にあった都市景観の創造や生活基盤の整備などが必要になっている。そこで、門前町地区と鬼怒川温泉地区を観光拠点として位置づけ、観光都市としての再生を図るとともに、広大な新市の各地域を効率的に結ぶ道路ネットワークの整備により、市民が快適に暮らせるまちづくりと地域産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	平成18年3月20日合併:今市市、足尾町、藤原村、日光市日光市
34	栃木県	栃木県、さくら市、高根沢町	安心して暮らせる「さくら・たかねざわ」まちづくり計画	さくら市及び栃木県塩谷郡高根沢町の全域	さくら市と高根沢町は、栃木県のほぼ中央部に位置し、緑豊かな丘陵と肥沃な農地が広がり、豊富な観光資源を有する地域である。本地域では、この豊富な自然環境と立地条件を活かした、観光業及び農林業の発展と、都市部と農山村間の交流促進による、一層の地域活性化が求められている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、市道と林道の一体的な整備による道路ネットワークの構築により、安全な生活環境を確保するとともに、観光業の発展を図り、併せて森林整備等による森林機能の回復や農村都市交流の促進等により、地域生活の質の向上と地域産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
35	栃木県	栃木県、茂木町	自然が輝く、人が輝く、地域が輝く茂木町のまちづくり	栃木県芳賀郡茂木町の全域	茂木町は、八溝山系に囲まれた自然豊かな町であり、そばの里などのオーナー制度による都市農村交流も行われている。一方、近年では林業の低迷等により、未整備の森林増加が課題となっている。また、大型レクリエーション施設の開設等による観光客の増加等により、渋滞緩和や拠点間の移動時間短縮が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、町道整備による渋滞緩和や道路交通ネットワークの構築を図るとともに、道の駅「もてぎブラザ」を観光交流拠点として位置づけた情報発信機能の充実や林道整備による間伐実施等により、林業の振興と地域環境の改善を図る。	A3001	・道整備交付金	
36	栃木県	栃木県、大平町	太平山に抱かれたロマンと房なりの笑顔が拓くクロスロード計画	栃木県下都賀郡大平町の全域	大平町は、太平山県立自然公園に連なる山々があり、その裾野に観光ぶどう団地を抱え、四季を通じて多くの観光客が訪れる町である。一方、町の中心部に位置する東武新大平下駅周辺地域は、郊外の幹線道路沿いへの商業施設の立地により町の顔としての賑わいを失いつつあり、観光の面においても、町内に点在する名所旧跡・観光農園などの観光資源を結び道路やソフトの連携を促進する必要がある。このため、個性的で賑わいのある中心市街地の形成を目指し、多くの観光客と地域住民との交流を目的とした交流センターの整備等と併せ、観光資源までのアクセス道としての町道・林道整備を実施し、交流の活発化等により笑顔のあふれるまちづくりを行う。	A3001	・道整備交付金	
37	栃木県	栃木県、那須町	人が行き交いふれあう那須高原のまちづくり	栃木県那須郡那須町の全域	那須町は、多くの人々に親しまれる観光地「那須」を有し、那須温泉郷を核とする観光業と豊かな自然を活かした農林業を基幹産業とする町である。観光の中心は那須高原地域であるが、芭蕉の足跡や東山道など豊富な自然や文化財産を有し「もうひとつの那須」として期待される東部地域へも観光客を誘導するためには、道路ネットワークの弱さが課題である。また、林業が中心である東部地域では森林機能の十分な発揮されていないことが課題となっている。このため、那須高原友愛の森の整備や観光バスの運行等と併せ、町道整備により、観光客の増加を図り、また、林道開設による森林整備の効率化等を行うことにより「人が行き交いふれあう那須高原のまちづくり」を実現する。	A3001	・道整備交付金	
38	栃木県	佐野市	新佐野市清流再生計画	佐野市の全域	佐野市は栃木県南西部に位置し、豊かで美しい山岳・渓谷などの自然資源や、佐野ラーメン等に代表される人気食品など良質で豊富な観光資源が存在する。また、北部の広大な山岳地帯を水源とする清流が生み出す河川環境はやすらぎの空間として親しまれるとともに、市民に「おいしい水」を供給している。しかし、近年、家庭雑排水の流出が増加し、河川の水質悪化が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を推進するとともに、環境保全に取り組み意識啓発等を行い、水と緑に囲まれた豊かな自然環境と都市活動が共生できるまちづくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
39	栃木県	小山市	小山市「水と緑と大地を未来につなぐまち」自然環境再生計画	小山市の全域	小山市は市街地を美しい田園地帯が囲み、平地林等豊かな自然環境にも恵まれており、水と緑の調和する、ゆとりあるまちの持続的発展を目指している。しかし人口の増加や生活様式の変化に伴い汚水処理施設整備の遅れている地区では未処理の生活雑排水が流入し、河川等の水質改善に向けた取り組みが課題である。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を一層推進し、豊かな自然環境と快適な住環境を次世代に引き継ぐまちづくりをめざすとともに、自然環境と調和した快適な住環境の整備により人と企業の定着を目指し地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
40	栃木県	野木町	「グリーン＆クリーン」野木町 再生計画	栃木県下都賀郡野木町の全域	野木町は、栃木県の南の玄関口として急速に発展しており、また、町の西端には、広大な水辺空間を構成する渡良瀬遊水地と思川があり、自然を感じさせてくれる水辺は絶好の憩いの場として、また思川は上水道の水源地として、人々の生活に多くの恵みを提供してきた。しかし、近年、生活様式の変化等に伴って未処理の雑排水が流入し、年々水質が悪化しており、その改善を図ることが課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備等を一層促進するとともに、自然環境の保全に対する意識の普及啓発や自然環境学習の場の創造等を通じ、水と緑と人の和でいう「グリーン＆クリーン」野木町の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
41	群馬県	高崎市	高崎市「自然と共生する環境保全都市」計画	高崎市の全域	本市は、平成18年1月の1市3町1村の合併により人口32万人を有する都市となった。新市建設計画では、「自然と共生する環境保全都市」を基本方針の1つとして掲げ、やすらぎやゆとりを与えてくれる水、緑等の保全に努めるとともに、市民がふれあうことのできる自然環境の充実を目指している。また、首都圏の水源である利根川水系の上流域に位置する都市でもあることから、汚水処理施設の更なる整備を通じて、河川の水質保全や生活環境の改善を図るとともに、河川緑地における環境美化の推進、「クラインガルテン」など自然環境を活かした都市農村交流にも取り組み、自然環境との共生の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
42	群馬県	桐生市	桐生市「自然と人が共生するまち(森林都市・水源都市)」再生計画	桐生市の全域	桐生市は、赤城山や日光連山に囲まれ、渡良瀬川、桐生川の清流や山々の緑の豊かな地域であり、また、古くから地場産業として栄えた織物産業とともに、機械金属産業が盛んなまちである。一方で、近年は都市化の進行等により自然環境の悪化が進行してきており、その改善が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を一層促進し、渡良瀬川、桐生川の清流を再生することにより水源地域としての責任を果たすとともに、地域の自然を生かした森林地域の活性化を図ることなどを通じ、「自然と人が共生するまちづくり」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
43	群馬県	館林市	館林市「豊かな自然と快適な住環境」再生計画	館林市の全域	館林市は、南の利根川、北の渡良瀬川に挟まれ、白鳥の越冬飛来地である「多々良沼」や世界一のつつじの巨木群で有名なつつじが岡公園が接する「城沼」など多数の池沼が点在する自然環境豊かな水と緑のまちである。一方、近年は、企業進出や人口増加などに伴う工場・生活雑排水の急激な増加により市内各河川の水質汚濁が進み、その改善が課題となっている。このため、市民との協働による河川池沼の環境美化運動を積極的に推進するとともに、汚水処理施設の整備を促進することにより、快適な住環境の創出と水辺環境の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
44	群馬県	渋川市	渋川市「蛍の舞うまちづくり」再生計画	渋川市の全域	本市は平成18年2月に1市1町4村が合併してできた新しい市である。これまで、利根川の豊富な水源を利用した重化学工業を中心に発展を遂げてきた一方、人口増加に伴う農地の宅地開発や生活様式の都市化により河川環境の変化や公共用水域の汚濁も進み、清流の象徴である蛍も一部の河川にしか生息できないようになってしまった。そこで、汚水処理施設の効果的な整備を促進することで河川等の水質向上を図るとともに、清流となった河川に蛍を呼び戻すため、地域住民や市民団体による蛍の生息地の清掃や「ぼたる祭」を開催などを通じて、地域に蛍の舞うきれいな水辺を創出し、「人と自然が共生できる豊かな環境」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	平成18年2月20日合併：渋川市、伊香保町、小野上村、子持村、赤城村、北橋村、渋川市
45	群馬県	安中市	安中「清らかで豊かな水、保全計画	安中市の全域	安中市は西部に碓氷峠、北部に榛名山、南部に妙義山を望み、地域中心を流れる碓氷川など豊かな自然が財産である。また、河川や湖沼をはじめとする水環境は、住民生活にうるおいを与えているだけでなく、広い地域を対象とした水源の一部にもなっている。しかし近年、生活雑排水等の影響により良質な水環境が少なからず失われ、その改善が課題である。このため、汚水処理施設整備を一層進めることにより、清らかで豊かな水の再生と保全を図るとともに、グリーン・ツーリズム事業の実施などにより交流人口の増大を図り、「豊かな自然と歴史に包まれてひとが輝くやすらぎのまち」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	平成18年3月18日合併：安中市、松井田町、安中市
46	群馬県	みどり市	「豊かな生活創造都市」みどり再生計画	みどり市の全域	みどり市は、平成18年3月27日に3町村が合併して誕生した新市である。本市北部に連なる足尾山地の山塊に源流を持つ渡良瀬川は、本市にとり、豊かな自然というだけでなく、市の歴史の発展と深いつながりを持ち、また、水源としての役割も果たすなど重要な地域資源である。しかし、生活雑排水の増加等により水質が悪化し、地下水にも影響を及ぼすなどその改善が課題となっている。このため、交付金を活用し、汚水処理施設整備を一層促進し、水質の保全を図るとともに、川と森の出会いづくりの推進などを通じ、「みどり豊かな生活創造都市」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	平成18年3月27日合併：笠懸町、大間々町、東村、みどり市
47	群馬県	みどり市	やさしさにいつでもあえる里づくり計画	みどり市の区域の一部(旧勢多郡東村区域)	本区域は群馬県東端に位置し、面積の約94%を森林が占めている。大正時代には区域内で発掘されたみかげ石の生産が活発であったが、商品開発や機械化の遅れや外国産の輸入等により消費が伸び悩んだため、旧東村では石材振興のため国庫補助により「みかげ石加工展示センター」を建設したが、廉価な外国産の完成品輸入の増加により、石材業者の撤退が続出し、センターの継続が困難となった。そこで、同センターを農林産物の直売所並びに都市との交流機能、観光案内、草木ダム機能説明機能を併せ持つ施設に転用し、都市との交流促進等を通じた地域の活性化を図る。	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	平成18年3月27日合併：笠懸町、大間々町、東村、みどり市
48	群馬県	川場村	川場村「自然あふれる」むら環境再生計画	群馬県利根郡川場村の全域	川場村は、薄根川、桜川など5つの清流が流れる地に集落が開けたのが始まりとされ、川の多いところが地名の由来と言われている。基幹産業は農業であるが、近年は開越道の開通など交通条件の改善を背景に観光業も主産業のひとつとなっている。一方、人的・物的交流の増加など経済活動の活性化に伴い、村内各河川の水質が悪化し、その改善が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を一層促進し、各河川の水質を向上させるとともに、憩いの水辺づくりと里山づくりの推進等を併せて実施することにより、「住んで良かった村」「何度も訪れたい村」の実現を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
49	群馬県	みなかみ町	「森を育み生命を運び、利根川源流の町」みなかみ町再生計画	群馬県利根郡みなかみ町の全域	本町は、谷川連峰に象徴される雄大で多彩な観光資源に加え、町内各地で湧き出る豊富な温泉も有しているが、群馬県の最北部、利根川の源流に位置することから、首都圏の生活を支える利根川の水を司る重要な役割を担っており、平成17年10月の町村合併を機に、山と森林と川を守り、万物が脈々と生存することを願い「水と森林の防人」を宣言しているところである。この基本理念のもと、汚水処理施設の整備による公共用水域の環境改善はもちろんのこと、生活環境や観光施設の整備にあたっては、造園的発想で美しい自然環境や景観を大切にすることで、自然との共生を考え、自然と楽しめるような環境整備を推進し地域の再生を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
50	群馬県	明和町	明和町「水辺環境」再生計画	群馬県邑楽郡明和町の全域	明和町は、南に利根川、北に谷田川が流れる水と緑が豊富な地域である。本町は、肥沃な土地を活かした農業を中心に発展してきたが、近年は交通条件にも恵まれ工業開発が進み人口が急増した。一方、農地の宅地化による都市化と混住化による農業用水路や河川の水質汚濁が深刻化し、その改善が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用するとともに、住民との協働による水辺の清掃活動等の促進や環境学習の実施により水辺環境を再生し、町の将来像である「水と緑豊かな活力ある明和町」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
51	群馬県	大泉町	大泉町「快適で住みよい生活環境づくり」計画	群馬県邑楽郡大泉町の全域	大泉町は3つの工業団地を中心に電機機器や輸送機械などを主体とした北関東でも屈指の工業都市である。一方、人口の増加や工場誘致等に伴い、生活排水や工場排水により河川や農業用水の水質が悪化し、その改善が課題となっている。このため、汚水処理施設整備を一層促進することにより水質改善を図るとともに、主要河川と緑道、史跡等を散策路で結ぶ水と緑のネットワーク形成や河川清掃活動の推進など環境美化についての普及啓発等を実施することにより、「快適で住みよい生活環境作り」を実現する。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
52	群馬県	邑楽町	人と自然にやさしいまち"おうら"環境再生計画	群馬県邑楽郡邑楽町の全域	邑楽町は、群馬県内唯一の白鳥越冬地である多々良沼やアカマツ林の平地林など水辺と緑の自然環境に恵まれた町である。一方町内には主に自動車部品や電機機器製品の製造を行う6つの工業団地があり、人口の増加などに伴う河川の水質汚濁や緑の減少等の生活環境の悪化が進行していることから、その改善が課題となっている。このため、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設整備を促進するとともに、各河川に沿った緑道、遊歩道の整備や平地林の保全等、水辺環境の保全と公共用水域の水質改善を行うことにより、「人と自然にやさしい環境の再生」を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
53	埼玉県	行田市	水と緑のふるさとぎょうた再生計画	行田市の全域	行田市は、埼玉県名発祥の地ともいわれ、「さきたま古墳群」、「忍城址・水城公園」、「古代蓮の里」などの歴史ある水と緑の豊かな公園施設を有している。また、利根川と荒川に挟まれ、その支流である多くの河川や用水路が市内を流れ、水田とともに田園風景を形成しているが、近年は生活雑排水による水環境への影響が懸念されている。そこで、河川水質の改善を図るため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道の整備及び浄化槽の設置を進め、地域の実情に応じて効果的な自然・生活環境の改善を図るとともに、市民や事業者との協働により、本市の資源である豊かな水と緑を将来に残すため、各種の環境保全・育成活動にも取り組むことで地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
54	埼玉県	宮代町	みやしろ「農」のあるまちづくりの水再生計画	埼玉県南埼玉郡宮代町の全域	大小の河川が町内を流れ、その水を農業用水として利用した水田の広がりや農家の屋敷林が宮代町の特徴である。人口の急増に伴う生活雑排水により河川等の水質汚濁が進行したため、これまで公共下水道事業、浄化槽事業及び農業集落排水事業に着手し、良好な生活環境の向上を図ってきた。より一層水質を保全し水と緑が調和したまちづくりを目指すうえで汚水処理交付金を有効に活用し、汚水処理の整備を一体的に行ない、宮代町で進めている「農」のあるまちづくり事業と併せて地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
55	埼玉県	白岡町	うるおい・しらおか水と緑の地域づくり再生計画	埼玉県南埼玉郡白岡町の全域	当町は、昔から受け継がれている武蔵野の静かな面影を今に残す、緑と自然に恵まれた美しいまちである。しかし、近年の人口増加と生活様式の変化から未処理の生活雑排水が町内の河川や沼に流入し、かつては多数生息していた鯉や鮒、メダカなどの水生生物も、あまり見受けられないようになってしまった。そこで、汚水処理施設整備交付金を活用し、町内の汚水処理の水洗化を一層促進することで、昔のように子供たちが水と親しめる河川、水辺の清流の再生を図り、清らかな河川を次世代に引き継ぐとともに、緑豊かな生活環境の中で人とまちが輝くことで地域の活力が増幅するような、うるおいと活力ある地域づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
56	千葉県	銚子市	「水が澄み人が住むまち銚子」再生計画	銚子市の全域	銚子市は、かつて広域経済圏の中心であったが、現在では商圏も隣接の市へと移り、人口の減少傾向が続いている。このため本市では定住人口を増やすことが必要であると考え、大学を誘致し、これにあわせ住居、商業施設等を建設した。これら新たな施設から排出される生活雑排水の主要河川への流入を防止するため、汚水処理施設の効率的な整備を行う。市内の水辺環境の保全と海水浴場の更なる水質向上により、市民の生活環境改善と観光客の増加を図り、「水が澄み人が住むまち銚子」の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
57	千葉県	袖ヶ浦市	袖ヶ浦「水と食への信頼性」再生計画	袖ヶ浦市の全域	袖ヶ浦市は、丘陵地帯には畑地が、南部には水田地帯が開けている。市内を流れる小櫃川をはじめとする河川は農業用水として利用されているが、近年家庭からの生活排水が水環境に大きな負荷を与えるようになってきている。このため、汚水処理施設を効率的に整備することにより河川の水質を向上させ、地元農産物の安全性・品質の向上につなげるとともに、信頼ある農業地域としてイメージアップを図る。さらに「農畜産物直売所」を建設し、都市住民と生産者との持続的な交流の場として活用する。これによって都市部、農村部住民の相互理解と交流を深め、本市の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
58	東京都	奥多摩町	ヤマメの棲むきれいな多摩川水質保全計画	東京都西多摩郡奥多摩町の全域	当町は東京都の北西端に位置し、世界有数の水道専用ダムである小内貯水池が存在するなど町全域が水道水源地となっている。また、当町には多摩川上流域にはホタルやヤマメ、イワナが生息し、この自然を求めて東京近郊を中心として年間200万人の観光客や釣り人を集めている。今回、水源の町として町内全域の汚水処理施設を更に整備することにより、多摩川の水質を保全する責務を果たすとともに、ホタルやヤマメ・イワナ等の生息環境を守り、次世代を担う子供たちや観光客、遊漁者等へ魅力ある自然環境を提供していく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
59	神奈川県	平塚市	自然との共生をめざした環境づくり	平塚市の区域の一部(土屋・吉沢地区)	平塚市の土屋、吉沢地区は、周辺地区の都市化が進行する中で、酪農から畑作、稲作に至る農業が振興され、里山や豊かな生態系が育まれている。しかし現在、汚水処理施設の未整備や農業の後継者不足等により、自然環境や農作物への影響が懸念される状況にある。そのため、汚水処理施設の整備を進め生活環境等を改善することで、側面的に農業後継者の確保を支援し地区の活性化につなげる。また、市民と協働による里山をよみがえらせる活動や河川整備の促進などの地域支援事業を組み合わせ実施し、自然と共生できる環境づくりを目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
60	神奈川県	相模原市	相模原市「水源地域再生計画」	相模原市の区域の一部(旧津久井町及び旧相模湖町の全域)	本地域は神奈川県北西部に位置し、広大な森林や清流、相模湖や津久井湖などを湛えた重要な水源地域である。しかし、都心部に近いという地理的要因もあり人口が増加した影響で、水質汚濁などが発生した。そのため公共下水道の整備を進めてきたところであるが、依然として十分ではないことから、交付金を活用し汚水処理施設の整備を一層推進する。また、市民と協働して「きれいな川・湖」をめざして、アユ・ワカサギなど稚魚の放流や枝打ち・下草刈りなどの森林保全、観光・交流スポットを活用した「水」をとりまく環境学習などを実施し、水源地域の交流人口を増加させるなど地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	平成18年3月20日合併:相模原市、津久井町、相模湖原市
61	神奈川県	藤野町	水源地藤野「出会いの里」地域再生計画	神奈川県津久井郡藤野町の全域	藤野町は神奈川県北西部に位置する水源のまちである。緑豊かな自然環境に恵まれているが、高度経済成長期以降、人々の暮らしは劇的に変化し、その影響が自然環境にまで及んできている。「水」は、相模湖を抱える当町の重要な観光資源の一つであり、地域にふさわしい汚水処理施設整備を進めることで重要な観光資源である「水」の環境保全に努める。また、環境維持に取り組む各種事業や、当町の特徴あるまちづくりを連携させることにより、「水」の質を高め、藤野を訪れる観光客数を増加させ、交流で賑わう「出会いの里」を目指していく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
62	富山県	滑川市	「豊かな自然・ほたるい」かの棲む海を大切にすまち」再生計画	滑川市の全域	滑川市は、富山県の中央部からやや北東よりに位置し、海・山・川などの自然環境に恵まれた都市である。本市では、神秘的な光を放つほたるいとか海洋深層水など富山湾の恵を産業や観光面において活用しているが、地域再生基盤強化交付金を活用した汚水処理施設の整備を一層推進することにより、「豊かな自然・ほたるい」かの棲む海を大切にすまち」というイメージをさらに高め、観光・産業面において地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
63	富山県	小矢部市	自然にやさしく快適なまち・おやべ再生計画	小矢部市の全域	小矢部市は、富山県の最北西部で石川県との県境に位置し、市の中央を貫流する小矢部川を中心に散居村で知られる砺波平野が広がり自然環境に恵まれた都市である。汚水処理については、昭和57年度より整備を実施しているが、更に推進するため、今般、地域再生基盤強化交付金を活用し、汚水処理施設を一体的に整備することにより、本誌のシンボルである「清流小矢部川」を中心に自然環境の改善と快適な生活環境を創造し、「すこやか さわやか にぎやか おやべ」の地域づくりを行う。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
64	石川県	能登町	「潤いある暮らしを支える快適な町」再生計画	石川県鳳珠郡能登町の全域	能登町は海・山・川の豊かな自然環境に恵まれているが、水環境を保全するための汚水処理施設の整備が遅れており、生活雑排水に起因する水質の悪化が、生活環境や河川・海岸線及び漁港といった親水空間の環境を悪化させる原因となっている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用して汚水処理施設の整備を推進することにより公共水域の水質悪化の防止を図るとともに、生活空間および観光地や農村地域の環境を整え快適な生活環境を創出し、潤いある暮らしを支える快適な町作りを進め、Uターン・Iターンの増加を促し地域の再生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
65	福井県	福井県、小浜市、おおい町	「食祭海道 若狭路」交流ネットワーク推進計画	小浜市及び福井県大飯郡おおい町の全域	本地域は豊かな食文化、国宝級の神社仏閣など多種多様な観光資源に恵まれているほか、原子力発電所が数多く立地する地域でもある。しかしながら本地域の道路交通網は脆弱であり、アクセス手段が乏しいことから近年観光入込客数が伸び悩んでおり、また原発施設の防災面からも改善が望まれている。更に本地域では農業・農村振興を目指しているが、道路網整備は農産物の輸送にも資するものである。よって道整備交付金を活用して地域内道路網を効率的に整備することにより、地域産業の振興及び区域外との交流促進を図っていく。	A3001	・道整備交付金	平成18年3月3日合併：名田庄村、大飯町おおい町
66	福井県	福井県、鯖江市	観光資源の連携・活用によるまちの活性化計画	鯖江市の区域の一部(東部地区)	鯖江市東部地区は、緑豊かな農村風景の広がる中山間地域で、本市三大地場産業の眼鏡、繊維、漆器を始め、農業、林業も盛んである他、継体天皇緑の「薄墨桜」等の観光資源も充実した地域であったが、平成16年7月の福井豪雨災害により、甚大な被害を被った。県及び市では早期復興に努めるとともに災害に強い安全・安心なまちをつくるべく治水治水事業等に取り組んでいるが、これらの事業に併せて各観光資源間の道路・林道を整備することで、東部地区一帯を巡る観光ルートを確立し、観光による経済効果を高め、地域の再生に繋げていく。	A3001	・道整備交付金	
67	山梨県	南アルプス市	「自然と共生する南アルプス」創生計画	南アルプス市の全域	南アルプス市内を流れる大小の河川では、かつて川遊びが行われ、鮎や山女などが泳ぎ、虫も見られていた。しかし住宅団地の造成や工業団地の誘致が進むにつれて生活雑排水や工業排水がこれらの河川に流れ込み、鮎等の川魚は減少してきている。また、本市は農林業と観光の連携を強化しているが、この中で「きれいな水」が観光客に与える印象の大きさが見直されている。こうしたことから、汚水処理施設整備交付金を活用し、汚水対策を進めることで、生活環境の整備を行うとともに、農林業と観光の活性化を図り、「自然と共生する南アルプス」の創生を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
68	山梨県	笛吹市	笛吹市「清流の里」再生計画	笛吹市の全域	笛吹市は、石和、春日居といった県内最大の温泉地を擁し、また日本一の生産量を誇る桃、葡萄を中心とする一大果実郷を形成していることから、観光農業都市を目指している。しかしながら近年の人口増及び生活様式の変化に伴い、公共用水域の水質汚濁が進みつつある。このような状況を改善するため、汚水処理施設の整備を一層促進し、豊かな温泉湧出と美味しい果物の生産に欠かすことのない水資源の確保、水質の保全を図ることにより、「清流の里 笛吹市」を構築し、観光客誘致及び果実生産の安定増加に繋げていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
69	山梨県	上野原市	上野原市「快適な暮らしのあるまちづくり」再生計画	上野原市の全域	上野原市は市域中央部を桂川が流れる自然豊かな小都市である。桂川は美しい自然景観と清い水を有することもあって、以前は屋形船による遊覧やアユ釣りが盛んに行われてきた。しかし、近年市域は都市化が急激に進行し、生活雑排水が桂川に流れ込み、環境問題を引き起こしている。このような状況に対処するため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び浄化槽の整備を進めるとともに、上流域にあたる地区での森林環境整備及び流域での河川清掃の実施に取り組みすることにより、潤いある生活環境を取り戻し、「快適な暮らしのあるまちづくり」につなげていく。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
70	長野県	長野県、売木村	人・自然プラス安心と交流の地域再生計画	長野県下伊那郡売木村の全域	売木村は、長野県の最南端に位置し、村の約85%を占める森林を活用した農林業と都市農村交流による観光産業の一体的な推進を行っているが、過疎化、少子高齢化が進行しており、農林業の担い手不足や農地、森林の荒廃化が懸念されている。村では、住民参加による「むらづくり委員会」を組織し、これからの村づくりの方針を決定したが、この方針を具現化するため、道整備交付金を活用し、住民が安心して暮らすための生活道路と、農山村の原風景を基盤とした地域資源と観光施設を結ぶ道路網の整備を行う。グリーンツーリズムなどの推進とあわせ、地域や人と人との交流を活発化させることで、人も自然も産業も元気になる村づくりを目指す。	A3001	道整備交付金	
71	長野県	小諸市	小諸市「浅間山麓に広がる古城のほとり・千曲の清流」再生計画	小諸市の全域	小諸市は、市民の誇りであり多くの文化人も愛した浅間山麓と千曲川の自然を守りながら、市民や訪れる人々にとって住みよく、快適なまちづくりを目指している。このような中、自然環境の保全と快適環境の構築のため、公共下水道事業等により汚水処理施設の整備を進め、市内の重要河川や流末の千曲川の水質は徐々に改善されてきているものの、依然として生活雑排水による汚染が深刻な状況にある。このため、交付金を活用し、汚水処理施設の整備を一層推進することで、水環境の再生と循環型社会の形成を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	
72	長野県	駒ヶ根市	「アルプスがふたつ映えるまち駒ヶ根」水環境再生計画	駒ヶ根市の全域	駒ヶ根市はふたつのアルプ스에抱かれた伊那谷のほぼ中央に位置し、豊かな自然環境と美しい景観に恵まれたまちである。しかし、社会経済活動や生活様式の変化等による水質汚濁が進行し、まちづくりにおける大きな課題となっている。そこで汚水処理施設の整備により、水資源の保全を進めるとともに、コミュニティ組織や市民団体の環境保全活動への積極的な支援や、都会にはない魅力的な自然環境をベースに、定住人口の増加を図る施策を推進し、地域産業の振興や経済の活性化を図る。これらの取組みにより、当市のキャッチフレーズである「アルプスがふたつ映えるまち」に相応しい水環境の再生を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	
73	長野県	塩尻市	人・文化・情報のゆきかう地域活性化計画	塩尻市の全域	塩尻市では、産学公が連携しIT人材の育成やIT関連産業拠点の整備を進めるなど、創業や新事業創出の支援を行っている。また、地場産品のブランド化や宿場等の伝統文化の継承・整備、伝統産業と最先端産業の融合等も進めており、「政策投資銀行による低利融資等」「国民生活金融公庫の新創業融資制度の要件緩和」の支援措置を活用し、こうした活動を更に推進する。これにより、中心市街地を「快適に暮らせるまち、価値あるときを過ごせるまち」として、コンパクトな市街地の形成に向けて再生し、「人・文化・情報のゆきかう地域」として市民、企業、行政が一体となって「ともに築く自立と創造の田園都市」を目指す。	C0701 C3001	・日本政策投資銀行の低利融資等 ・国民生活金融公庫の「新創業融資制度」の要件緩和	
74	長野県	千曲市	千曲川に月や花が映える、共生と交流の都市再生計画	千曲市の全域	千曲市では、市の中央部を流れる千曲川を中心に、東西に広がる田園風景や歴史的な景観を活かした、自然と共生しながら憩いと癒しを感じられるまちづくりを進めている。しかし、千曲川の支流である中小河川区域の汚水処理施設の整備が立ち遅れている現状にあるため、交付金を活用して水質環境の保全を図り、昔ながらの蛍の乱舞し鮭が遡上できる自然環境を取り戻し、併せて上流部の農地・森林の多面的機能の保全や地域の緑化・美化運動を推進することで、自然と共生できるまちづくりを目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	
75	長野県	安曇野市	美しい水の恵みのまち	安曇野市の全域	本市は、長野県のほぼ中央部に位置し西部は北アルプス連峰がそびえ立ち、雪解け水をたたえた清流が市内を流れ、この水の恵みが市民生活を潤している。日本の原風景とも言える安曇野の水田を育み、りんご、山菜、虹鱒等特異な産物を生み出している美しい水の恩恵を将来にわたり享受できるよう、汚水処理施設の一層の整備を推進することにより、水環境の保全を図り美しい安曇野の自然を守ること地元農業等の維持・発展を通じ、魅力ある地域の活性化を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	
76	長野県	飯島町	飯島町水と自然に恵まれたまちづくり計画	長野県上伊那郡飯島町の全域	飯島町では都市化の進展や生活様式の変化等に伴い、農業用水路・河川の水質悪化による環境イメージのダウンや、生活環境の悪化などが課題となっている。そこで、生活排水の適正処理と農業排水の浄化を行い、用水路・河川の清流を再生することにより、従来生息していた生き物を蘇らせ、人と環境にやさしい安心・安全な農産物づくりや、水とみどりに恵まれた環境での農産物の生産を可能とする。また観光イベントや道の駅、ホームページ等で情報提供を行うことにより、これらの観光資源を活用して観光客の増加による地域の活性化を図り、水と自然に恵まれたまちづくりを目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域 の範囲	地域再生計画の概要	地域再生 の支援措 置の番号	支援措置の内容	備考
77	長野県	信濃町	信濃町水環境再生計画	長野県上水内部 信濃町の全域	信濃町は、町の中心部に上信越国立公園に指定されている野尻湖があり、周囲を北信五岳に囲まれた水と緑の豊かな町である。しかし、昭和63年に野尻湖において生活排水の流入などを原因とする淡水赤潮が発生するなど、環境汚染が問題となってきた。そのため公共下水道事業を始め各種の汚水処理事業を計画的に進めてきたところであるが、交付金を活用して更に整備を進めて水環境の保全に努め、併せて癒しの森事業や野尻湖クリーンラリー等を実施し、豊かな自然を活かして地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
78	静岡県	静岡県、沼津市	住んで良く・訪れて楽しい、躍動する「みなまち・さかなまち」	沼津市の区域の 一部	駿河湾の湾奥東側に位置する沼津市は、人・物・情報の往来の拠点として発展してきたが、交通環境や周辺都市の都市化の進展により広域拠点性が相対的に低下している。このような状況を打開するため、沼津港においては水際空間の港湾環境の改善を図り、人々が集う賑わい拠点の形成を目指すとともに、西浦漁港においては広域交通体系の一環として係留施設を整備し、都市と漁村の交流を促進する。さらに地域の防災能力を高めるため、沼津港においては既存施設の延命化対策を、西浦漁港においては既存係留施設の耐震対策をそれぞれ実施する。	A3003	・港整備交付金	
79	静岡県	静岡県、藤枝市	四季彩あふれる藤の里 回廊計画	藤枝市の全域	藤枝市では「日本一の藤の里づくり」を目指し、美しい景観形成とともに、魅力あふれるまちづくりを展開している。当市の北部地域は市域の42%に当たる森林が占め、四季を通じた自然が彩る観光資源と木材産業資源が豊富に存在しているが、アクセス道路が県道一路線のみであることから、十分に活用できていない。そこで、道整備交付金を活用してアクセス道路を整備し、観光施設や地元イベント等をネットワーク化して来訪者への回遊性をもたらしことにより、交流人口の拡大を図るとともに、従事者の高齢化や価格低迷が続く地場産業である林業の効率化を進めるなど地域産業の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	
80	静岡県	富士宮市	安全な水で清潔・快適なまちづくり	富士宮市の全域	富士宮市は霊峰富士の裾野に位置し、「観光百選滝の部」で1位に選ばれた白糸の滝や市街地の至る所から富士山の恵みによる伏流水が湧き出るなど、豊かな水に恵まれた地域である。この自然環境を守るため、市民、企業、行政が一体となり、市民の憩いの場である水辺の設置や観光名勝の保全に取り組んできたところであるが、交付金を活用して公共下水道と浄化槽の整備を一層進めていくことにより、公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図り、安全・安心で健康なまちづくりと産業の振興を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
81	三重県	三重県、伊賀市	伊賀コリドールの整備による、伊賀の魅力倍増化計画	名張市及び伊賀市の全域	名張市及び伊賀市からなる伊賀地域は、古くから奈良や京都との交流など、関西圏との結びつきが強く、関西文化の影響を受けながら独自の歴史と文化が育まれている。また、伊賀地域には、地域住民自ら、地域の活性化を目的として活動している地域や団体が点在しており、これら地域住民を主体とした活動は、伊賀地域の伝統や歴史、豊かな自然、観光交流施設と同様、伊賀地域の「お宝」である。そこで、それぞれの地域に点在するこれらの「お宝」を、県道、市道、広域農道、ふるさと農道からなる広域農道「伊賀コリドル」を中心とした道路ネットワークで有機的に接続し、伊賀地域が持つ魅力を一体化することにより、伊賀の魅力を増進させ、地域の活性化を図る。	A3001	・道整備交付金	
82	三重県	菟野町	こもりの水を未来へ	三重県三重郡菟野町の全域	菟野町は、美しくそして峻嶺な鈴鹿山脈を源とする多数の河川が流れ、その清流が生み出す水辺環境は、憩いや安らぎの空間として人々に潤いと安らぎを与えている。ところが近年、都市化の進展や生活様式の変化に伴い、工場・事業所等からの排水や生活雑排水の流入により河川等の水質汚濁が進んでいる。このような状況のなか、汚水処理施設整備交付金を活用し、汚水処理人口普及率を向上させることにより、快適で衛生的な生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るとともに、本町がこれまでに培ってきた豊かな水のイメージを大切にしながら、町民が集い、自然とふれあうことのできる水辺環境の再生を通じて地域の活性化を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
83	滋賀県	大津市	湖都大津「安心・安全のまちづくり」計画	大津市の区域の 一部(旧大津市の 全域)	大津市は、県都として人口増加が続いているが、その中心市街地においては、地域の衰退や少子・高齢化が進行するとともに、災害に対して脆弱な都市構造となっている。こうした状況を踏まえ、計画区域における中心市街地の活性化、少子・高齢化対策、生き生き健康づくり、及び住宅市街地の高質化という4つの基本的課題の総合的な解決を図る。具体的には、既存の公共施設の充実・再配置や都市防災基盤を「公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除」の活用を中心として整備し、併せて区画整理事業や総合的な交通渋滞対策等、市独自の取組みを進めることで、「安心・安全のまちづくり」の実現を目指す。	C0401	・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	平成18年 3月20日 合併:大津市、志賀町 大津市

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
84	京都府	綾部市	綾部市「人・街・里が輝く自然豊かなまち」再生計画	綾部市の全域	本市は、市街地を貫通して日本海に注ぐ大河である清流由良川をはじめ、その支流の上林川など多くの清流が流れている山紫水明の地であり、中でも清流由良川は、「サケの遡上する南限の大河」としても知られているとともに、天然鮎が遡上する100名川の1つにも数えられている。しかし、近年では、生活雑排水の流入等で河川の水質汚濁が進み、市内の川を訪れる釣り人や、鮎等の漁獲量も年々減少している状況である。そこで、本交付金を活用した汚水処理施設の整備を促進するとともに、「人・街・里が輝く自然豊かなまち」の再生を合言葉に、サケの放流事業や「上林川を美しくする会」等で活動する市民と連携し、市内全域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
85	京都府	宮津市	海園都市みやづ「天橋立・宮津湾 智恵の環(わ)」再生計画	宮津市の全域	宮津市は、日本三景「天橋立」に象徴される豊かな自然と優れた歴史文化に恵まれた、北近畿有数の観光都市である。しかし、市民の誇りや愛着の源となり、訪れる人に感動を与えてきたこの豊かな自然環境も、近年のライフスタイルの変化や都市化の進展により、その悪化が指摘されている。このため、地域特性に応じた汚水処理施設の整備を一層促進し、公共用水域の水質保全に努めるとともに、地域固有の自然や歴史文化と一体となった美しい景観を後世に継承していくため、市民、事業者、行政が互いに「智恵」を出し合いながら、連携・協働の「環(わ)」により「海園都市みやづ」のシンボルである宮津の「海」、「天橋立」の再生に取り組む。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
86	兵庫県	兵庫県、朝来市	人と緑 心ふれあう 交流のまち 朝来市	朝来市の全域	朝来市には、史跡の茶すり山古墳や竹田城跡、生野銀山の歴史遺産、また、由緒ある神社・仏閣・各地に伝わる伝統芸能等の文化遺産、さらに四季折々の自然に包まれたキャンプ場、公園、温泉等の地域資源がある。これらの資源を有効に利用するため、道整備交付金により交流拠点を結び新しいネットワークを創出し、さらなる交流の促進、豊かな地域資源を生かした観光、農林水産業、商業の振興、新産業の創造、雇用の確保等を図り、広域交流拠点のまち「人と緑 心ふれあう 交流のまち 朝来市」の実現を目指す。	A3001	・道整備交付金	
87	兵庫県	洲本市	“五色共生の里づくり”プロジェクト	洲本市の区域の一部(五色町区域)	新たに洲本市となった五色町区域は、国立公園「五色浜」を有する風光明媚な地域である。本区域は都市圏への人口流出が続き、明石海峡大橋の開通等により改善しているものの、高齢化も急速に進行している。また、旧五色町では、「健康文化都市」宣言を行うなど積極的に健康福祉施策に取り組んできたが、生活様式の変化等に伴い、伝統的な地域共同体を守るうとする意識が希薄になってきている。このため、国庫補助対象施設を介護予防拠点および高齢者共生住宅として転用し、介護・保健福祉・医療機能の更なる集積と連携を図り、地域の活性化とコミュニティの再生を目指す「健康福祉環境モデル」のまちづくりを実現する。	A1001	・農林水産関係補助対象施設の有効活用	平成18年2月11日合併:洲本市、五色町、洲本市
88	和歌山県	和歌山県、橋本市	高野山麓「へら竿」匠の里再生計画	橋本市の全域	本市は、真竹や高野竹、矢竹の産地が近くにあるという地域特性から、「へら竿の里」として有名な地域である。本計画は、この特性を最大限に利用するものである。まずは本地域再生計画のシンボルとなる紀州製竿組合研究池「隠れ谷池」へのアクセス道や、農村集落や周辺地域産業との連携強化を図るための道路整備を一体的に進める。併せて、へら鮒釣りのイベントや農林業振興のための取組みを通じて本市を訪れる観光客を増加させ、人的交流の促進による地域の再生を目指す。	A3001	・道整備交付金	平成18年3月1日合併:橋本市、高野口町、橋本市
89	和歌山県	和歌山県、田辺市	自然と歴史を生かした新田辺市、龍神・本宮地域づくり	田辺市の区域の一部(旧龍神村及び日本宮町)	旧龍神村及び日本宮町の両地域は、田辺市の中でも最も山間部に位置し森林面積が大半を占めている一方、世界遺産をはじめ全国的に有名な観光資源が集中する地域である。道整備交付金を活用し、点在する観光資源を有機的に結びつけることで観光客の増加と共に、基幹産業である林業の振興と地域環境の改善を図る。このことにより、より満足度の高い魅力的な地域を創造し、市の目標である「自然と歴史を生かした新地方都市の創造」の実現を目指す。	A3001	・道整備交付金	
90	鳥取県	鳥取県、米子市、大山町	安全・安心で持続可能な漁業環境を目指した港づくり計画	米子市並びに鳥取県東伯郡琴浦町及び西伯郡大山町の区域の一部(地方港湾赤碓港、地方港湾逢坂港、一種漁港皆生漁港及び一種漁港御崎漁港)	当地域は鳥取県の中西部に位置する。沿岸は遠浅で岩礁が多く、魚類の生息と海草の繁茂に適していることから、沿岸漁業が盛んで県内屈指の漁獲量を誇ってきた。しかし、近年、鳥取県全体の漁獲量は減少傾向にあり、加えて漁業従事者の高齢化等により漁業経営は非常に苦しい状況にある。そこで、港整備交付金を活用して港湾整備を行い、静穏度の向上等漁業活動の軽労化、安全化を図る。併せて新たな担い手の育成事業や藻場の造成などの施策を実施し、安全・安心で持続可能な漁業環境を実現して更なる漁業の発展を目指す。	A3003	・港整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
91	鳥取県	岩美町	岩美町「国立公園浦富海岸保全計画」	鳥取県岩美郡岩美町の全域	岩美町は鳥取県の最東北端に位置し、海岸部には山陰海岸国立公園浦富海岸など豊富な観光資源があり、毎年多数の観光客を集めている。ところが、近年、経済発展と生活様式の変化により河川の水質汚濁や自然環境の悪化が目立ち、観光資源への影響が懸念されている。そこで汚水処理施設の整備を行い、生活排水による汚染を防ぐ。併せて浦富海岸を活用した様々なイベント等を通じ、環境保全意識の高揚を促すとともに、環境保全団体の発足を促すことで、岩美町の観光において中核をなす浦富海岸周辺の自然環境保全を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
92	島根県	島根県、松江市	宍道湖西岸森と街とのふれあいゾーン創出プラン	松江市の区域の一部(旧宍道町)	松江市宍道町は、北は宍道湖に面し、南は山々に囲まれた自然環境に恵まれた地域である。平成5年にふるさと森林公園を開設し、自然とのふれあいを大切に、自然との調和のとれた地域振興を進めている。今計画において、森林資源の涵養のために林道の舗装整備を行い、森林整備の作業時間を短縮し効率化を図ると共に、幹線道路と接続する生活道路を整備し、歩行者の安全と交通利便性の向上を図り、宍道地域の自然とのふれあいを核に据えた地域振興を図ることと森と街とのふれあいゾーンを創出する。	A3001	・道整備交付金	
93	島根県	島根県、益田市	未来につなげる農と暮らしの地域づくり	益田市の区域の一部(旧益田市及び旧美濃郡美都町)	本市では、全国に先駆け台湾に輸出した「西いわみヘルシー元氣米」が注目され、特区を活用した棚田での市民農園や豊かな自然環境を生かしたグリーンツーリズムが行われており、また、西日本最大規模の肥育頭数を誇る牧場もある。市街地では昨年、県立芸術文化センターが完成し、市街地の活性化対策が着実に進められている。本再生計画により、市街地と農村地域を結ぶ道路網を整備し、「人」と「物」、「農業」と「自然」が互いに協調しながら、市街地と農村地域及び益田市と周辺都市とを有機的に結びつけ、地域間の交流人口を増やすとともに、農産物の流通輸送の合理化、農村生活環境の改善を図り、農村地域の活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	
94	島根県	島根県、津和野町	人に優しい交流と福祉の郷づくり計画	島根県鹿足郡津和野町の全域	津和野町の有する天然鮎のメッカとして知られる高津川などの自然的資源や、年間110万人もの観光客が訪れている町内の国指定史跡、名勝などの歴史的資源を有機的に連携させ「人に優しい交流と福祉の郷づくり」をテーマに地域の再生を図ることとする。具体的な施策としては、町道や林道等集落間をつなぐ連絡道を整備し農林業の振興や病院・福祉施設等へのアクセスの改善を図り住民の福祉の向上に繋げるとともに、農村部に点在するグリーンツーリズムの拠点の面的つながりを強化し、都市と農村交流の一層の進展を図る。	A3001	・道整備交付金	
95	島根県	浜田市	「心ゆたけ住みたくなるまち」金城ほたるの里清流再生計画	浜田市の区域の一部(金城地域)	「心ゆたけ住みたくなるまち」へをスローガンに、住民の住みやすい環境整備や地域の資源を活用した活気に満ちたまちづくりを進めているが、本計画において、交付金を活用し農業集排水施設整備を推進していくと共に、地域住民組織で環境保全と美化に努める。また、自然を活かした観光資源として、ほたるの生息や成長に適応できる環境づくりを行うなど地域資源を活かし、地域住民、地方自治体、企業が一体となって環境問題に取り組み地域の活性化を図る。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
96	島根県	津和野町	人と自然に育まれ温もりのある交流のまちづくり	島根県鹿足郡津和野町の全域	津和野町は、農林業と観光業が基幹産業であると共に、多くの国指定史跡、名勝、文化財を有し、「山陰の小京都」と呼ばれる城下町を流れる掘割の水路や津和野川は大きな観光資源となっている。その一方で、急激な過疎化、高齢化が進展し、農地や農林といった伝統的景観の保全に影響を及ぼしている。このため、汚水処理施設を一体的に整備するとともに、基幹産業の振興施策を併せて推進することにより、町の有するこれら「自然的資源」や「歴史的資源」を有機的に連携させ、魅力あるまちづくりを進め、さらに津和野町の観光振興の向上と観光客誘致の促進を目指す。	A3002	・汚水処理施設整備交付金	
97	岡山県	岡山県、井原市	地域資源を活かした都市と農村の交流推進計画	井原市の全域	井原市は、旧井原市・旧芳井町・旧美星町の3自治体が合併してできたまちである。このため、市内各地に観光施設や農林産物直産品販売施設が散在しており、地場産業の活性化という点では必ずしも有効活用できていない。そこで、各地域を結ぶ市道、農道、林道の整備を行い、中山間地域の交通障害箇所を解消し、拠点間の連携機能を強化し、市内外から訪れる方の利便性を高め、地域資源を活かした観光農林業の推進を図るとともに、都市と農村の交流を推進し地域コミュニティの活性化につなげる。	A3001	・道整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
98	岡山県	岡山県、赤磐市	緑と水を生かした快適な生活環境の創造「人いきいき まち さらり」づくり計画	赤磐市の全域	赤磐市は平成17年3月7日に誕生した新しいまちである。市土全体の60%を超える森林に囲まれ、清流の流れる恵まれた自然環境の中で、白桃などの特産物の生産など農林業の振興を図っている。市内には観光施設、農産物加工施設などが散在しているが、これら施設の連携による相乗効果は必ずしも発揮できていない。このため、特産物のブランド化、森林の整備・保全、観光資源のネットワーク化を進め、併せて市道・林道を一体的に整備することにより、地域資源である緑と水を生かした「人いきいき まち さらり」のまちづくりを目指す。	A3001	・道整備交付金	
99	岡山県	岡山県、西粟倉村	みちでつくるワンダフル山村計画	岡山県英田郡西粟倉村の全域	西粟倉村は、都市と山村との役割に注目し、森林を3つに区分して活用する条例を制定している。この条例に則り、例えば経済林では林業施策、環境林・共生林では都市部の「休息の場」と位置づけた交流人口の増大等を目指す。また、市内の交通安全と円滑な物流確保のための道を整備するほか、交流に資する自然学習館を建設することで、地場産の農林産物の販売等による観光業の活性化も図る。また、自然を守るという観点から風水力等で発電を行う新エネルギーの活用を模索する。これらの取組みにより、自然と農林観光業を関連させた地域再生を図る。	A3001	・道整備交付金	
100	岡山県	井原市	キラリと輝くまちづくり計画	井原市の全域	本市では、「ゆとりと安心、豊かさの創造、美しい自然と歴史、文化の薫るまち井原」の実現に向け、まちづくりを進めており、その中で、健康で快適な生活環境の確保、河川など公共用水域の水質保全のため、污水处理を重点的に推進しているところであるが、污水处理人口普及率は、全国、県平均と比べて低い水準にある。そのため、交付金を活用し污水处理施設の整備を一層進めると共に、官民一体となって水辺環境の再生に取り組み、キラリと輝くまちづくりを目指す。	A3002	・污水处理施設整備交付金	
101	岡山県	瀬戸内市	瀬戸内の人と自然が共生するまちの再生計画	瀬戸内市の全域	本市では、污水处理人口普及率が26%と全国的にも污水处理施設の整備が進んでおらず、市民からも水洗トイレなど快適な生活環境を望む声が強いため、交付金を活用し污水处理の整備を推進することで市民の生活環境を改善する。これに併せて、市内に生息し絶滅が危惧されている貴重な動植物などの自然保護が、良好な食物連鎖にもつながることの環境学習活動を通じ、人と自然が共生するまちづくりを進めることで、市民のこころが安らぎ、にぎわいのある地域として再生させることを目指す。	A3002	・污水处理施設整備交付金	
102	岡山県	美作市	みまさか源流域清流再生計画	美作市の全域	本市は、岡山三大河川の一つ吉井川支流梶並川及び吉野川の源流域にあたる。近年の生活様式の変化に対応するべく污水处理施設整備を進めているが、人口密集地域での整備は進んでいるものの、源流域となる山間地域では遅れており、結果として公共用水域の水質浄化が思うように進んでいない現状にある。そこで、山間地域に適した農集事業と浄化槽整備事業をすすめ、源流域の水質浄化、住民の生活様式向上による人口流出の抑制、さらに清流や自然と触れ合う交流人口を増加させ、農村地域及び市全体を再生させる。	A3002	・污水处理施設整備交付金	
103	広島県	神石高原町	神石高原町「支えあい、助けあい誰もが生涯輝く地域づくり」計画	広島県神石郡神石高原町の全域	本町では、近年、高齢化の進展に伴い要介護等高齢者が急増しており、老人福祉の充実を図ってきたが、施設入所待機者は増加傾向にある。そこで、廃校校舎を活用し、NPO法人により、認知症高齢者グループホームを設置する。このことにより、在宅で生活する認知症高齢者と介護者のニーズ等に対応し、高齢者がいつまでもなじみの場所で生活できることを目指す。さらに、地元の自治振興会とも連携を図り、学校跡地という地域活動の中心地を活用することにより、NPO法人、自治振興会を媒介とした町民と行政の新たな協働による地域づくりを図る。	A0801	・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化	
104	山口県	山口県、萩市、阿武町	「地産・地消」豊かな食と緑で彩るまちづくり計画	萩市及び山口県阿武郡阿武町の全域	萩市、阿武町では豊かな「食」の地産・地消や「森のめぐみ地産・地消」の取り組みを推進している。広大な面積を有する本地域は中心部と農山村部を結ぶ円滑な移動ルートの確保が課題となっている。このため、市道、広域農道、林道の一体的な整備を図るとともに、様々なソフト事業とを併せ実施することにより、「地産・地消」を核とした地域活性化を目指す。	A3001	・道整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
105	山口県	山口県、柳井市	人と海と地域の交流ひろがる柳井みなとまち再生計画	柳井市の区域の一部(柳井港及び阿月漁港)	当市は昔から海との関係が深く、海上交通の要衝として栄えた。柳井港は四国方面との往来観光・物流ルート拠点としてその一翼を担ってきたが、施設の老朽化や陸上交通網の発達等から利用者は激減している。また、少子高齢社会の到来から地場産業の担い手不足が生じ、労働条件の厳しい水産業は特にその傾向が強い。このため、港整備交付金の活用による港湾・漁港整備を行い、中国、四国、九州と近接する地理的好条件と歴史・文化的遺産や美しい自然がある地域的好条件を有する柳井市で人と海と地域の交流がひろがるまちづくりを目指す。	A3003	港整備交付金	
106	山口県	萩市	新萩市の将来像「自然と歴史、文化に抱かれた健やかでうらおいのあるまち」をめざして生活環境向上プラン	萩市の全域	本市では、地下水や水路等の水質汚濁に対する懸念もあり、衛生的な生活環境に対する市民のニーズが高い。このような状況下において、社会基盤施設である污水处理施設の整備を進めることにより、良好な居住空間の形成と自然環境の保全を行い、「健やかでうらおいのあるまち」づくりを促進し、市街地や農山漁村地域の生活環境の向上を目指すと共に、公共用水域への汚濁負荷を削減することにより、貴重な観光資源でもある自然環境を保全し、歴史と文化のまちをアピールして観光客の誘致に結びつける。	A3002	污水处理施設整備交付金	
107	徳島県	徳島県、阿南市	安全で安心な暮らしを確保する港づくり計画	阿南市及び徳島県海部郡海陽町の区域の一部(浅川港及び大渦漁港)	徳島県南部地域は周期的に発生している南海道沖の地震により、過去幾度も津波による災害に見舞われている。当該地域で生活する人たちの安全で安心な暮らしを確保するため、地震及び津波被害の軽減並びに被災時における物流の確保等を図ることが急務となっている。そこで港交付金を活用し、浅川港及び大渦漁港の整備を行い、災害発生時の物流機能の確保を図る。併せて、外郭施設の整備、防災マップ等の作成による避難対策等の周知を行い、地域で生活する人たちの安全で安心な暮らしを確保することで、地域の振興に寄与する。	A3003	港整備交付金	平成18年3月31日合併:海部町、穴喰町、海陽町 平成18年3月20日合併:阿南市、那賀川町、羽ノ浦町、阿南市
108	徳島県	徳島県、上勝町	徳島東部の農林業を支援するまちづくり計画	徳島県勝浦郡上勝町及び勝浦町の全域	本地域は徳島県の中央部に位置し、大部分が山地で山腹斜面には棚田やみかん畑が点在している。基幹的な産業は農業・林業の一次産業であるが、過疎・高齢化の影響を受け衰退し、農村地域の活力の低下を生み出している。このため、道整備交付金を効果的に組み合わせて活用することにより、早期に道路の効率的・一体的な整備を図り円滑な通行を確保することで地域間の利便性を向上し、雇用の確保と本地域の主要産業である農林水産業を活性化させる。	A3001	道整備交付金	
109	徳島県	徳島県、つるぎ町	「将来にわたって住み続けたい町」づくり計画	徳島県美馬郡つるぎ町の全域	つるぎ町は、町の面積の8割を森林が占める中山間地域であり、四国一県下と認められた巨樹の里や県下随一の規模を誇る鳴滝など険しい四国山地ならではの豊かな自然が残っている。他方で、過疎化・少子高齢化の急速な進展に伴う経済力の衰え、森林の荒廃が危惧されていることから、町では森林の整備や企業誘致の推進、山村留学や農業体験等の事業による問題の解決を図っている。併せて、道整備交付金を活用し、これら事業において不可欠な基盤整備を行うことで、町の将来構想である「将来にわたって住み続けたい町」の実現を目指す。	A3001	道整備交付金	
110	徳島県	徳島県、東みよし町	阿讃三好の農林業を支援するまちづくり計画	三好市及び徳島県三好郡東みよし町の区域の一部(旧三好町、旧池田町の一部)	本地域は徳島県の西部に位置し、地域の約9割が森林の中山間地域である。主要な産業は農林業であるが過疎化・高齢化・担い手不足の波が本地域にもうち寄せおり農村地域の活力の低下となって現れている。これは、農林道の整備が遅れていることが、木材の搬出や効率的な農業を展開する際の支障となっているためである。このため、地域再生の基幹となる農林道の効率的・一体的な整備により、農林水産物・木材等の集出荷時間の短縮を図り、1次産業の資源を生かした既存産業の活性化による雇用の促進、働く場の確保を行い、地域再生を図る。	A3001	道整備交付金	平成18年3月1日合併:三好町、三加茂町、東みよし町
111	徳島県	徳島県、三好市	2億年の時の空間大歩危・小歩危深谷と大自然を活かした山城再生計画	三好市の区域の一部(山城町)	三好市山城町は徳島県の最西端に位置し、面積の85%を山林が占める地域である。基幹産業であった農林業は高齢化と後継者不足また社会基盤の遅れにより、かつての活力を失いつつある。そこで豊かな自然環境を活かし、林産物の販路拡大支援や都市との交流拡大事業を行っているが、市道・林道の未整備区間が多く、各施設へのアクセスに支障をきたしている。このため道整備交付金を活用し、これらを一体的に整備するとともに、森林の整備拡充、観光施設の充実を図り、林業と観光の一体的な振興による地域活性化を図る。	A3001	道整備交付金	平成18年3月1日合併:三野町、池田町、山城町、井川町、東祖谷山村、西祖谷山村、三好市

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
112	徳島県	徳島県、三好市	平家落人伝説の風土を活かしたゆとりある山村再生計画	三好市の区域の一部(東祖谷地区)	三好市東祖谷地区は剣山から西に伸びる険しい山々が全域を占める自然豊かな地域である。近年高齢化・過疎化が急激に進行しており、基幹産業であった林業も地形的制約等の理由から生産性が低く、若者が定住できる環境にない。そこで観光施設の整備等を行い新規雇用の創出を図るとともに、高齢者が安心して暮らせる環境づくりやイベントを開催し地域住民の交流活性化により地域コミュニティの再生を目指す。併せて未改良区間が多い市道・林道の整備を行い、これらの取り組みをさらに促進することで、自然と生活が調和した安らぎのある暮らしの実現を図る。	A3001	道整備交付金	平成18年3月1日合併:三野町、池田町、山城町、井川町、東祖谷山村、西祖谷山村、三好市
113	徳島県	美馬市	清流の郷みま再生計画	美馬市の全域	美馬市は豊かで美しい河川を観光資源の一つとしているため、水資源を守ることが、環境保全のみならず市の発展に大きく影響する。しかし、近年の生活様式の変化により未処理の生活雑排水が水路等に流入し、河川の水質に悪影響を与えており、今後の水質悪化が懸念されている。そこで本計画の実施により汚水処理施設の整備を推進し、水環境の改善を図るとともに、「うだつの町並み」等を核とした観光スポットの拡大や景観の保全に努める。こうした取り組みにより、観光産業を中心とした地域産業の活性化を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	
114	愛媛県	愛媛県、今治市、上島町	しまなみにぎわい創出計画	今治市及び愛媛県越智郡上島町の区域の一部(古江港、井ノ口港、立石港、桜井漁港及び岩城漁港)	しまなみ海道の開通により離島の大部分が陸続きとなり移動時間が短縮した。特色のあるイベントが多々催され、今までにない賑わいを見せているが、本土今治市と離島の上島地区との交流は依然船舶による交通手段が重要な役割を占めており、港施設の充実が欠かせない。本計画において井ノ口港、古江港、桜井漁港及び離島である立石港、岩城漁港の港湾施設を整備することにより、地域産業の活性化を促進するとともに、地区特有の祭りやイベントの開催による交流人口・観光客の増加を図り、にぎわいのある地域づくりを行う。	A3003	港整備交付金	
115	高知県	高知県、いの町	豊かな自然と心に出会えるまちづくり計画	高知県吾川郡いの町の区域の一部(勝賀瀬地区・吾北地区・本川地区)	いの町は、自然環境との共生を基本としたまちづくりを目指してきた。しかし、過疎化に伴い地域の基幹産業である農林業の担い手が不足しているほか、若者の流出による高齢化が顕著である。これに伴い、各公共施設へのアクセス改善や福祉車両の進入路の確保といった生活基盤整備、高齢者が長く働けるための流通網の強化等、住民が安心して暮らせるまちづくりが強く求められている。このため、町道・林道を一体的・効率的に整備して、住民が安心できるまちづくりと農林業の振興を図る。さらに、自然環境や地域資源を活かしグリーンツーリズムを推進し、都市部住民との交流人口の拡大を図る等、地域の活性化を目指す。	A3001	道整備交付金	
116	高知県	高知県、津野町	風と緑のやすらぎの里づくり計画	高知県高岡郡津野町の全域	津野町は、四万十川の源流点や四国カルストなどの豊かな自然と歴史と文化を有する町であり、これらを礎として今日まで地域の基幹産業である農林業や観光交流事業等が営まれてきた。しかし、山間地域に属する本町の道路状況は、通行の安全性は無論のこと、地域振興を図る上においても、不十分であり、早期の対策が求められている。このため、道整備交付金を活用し、町道と林道を一体的に整備することで、森林の適正管理と生活道路のネットワークの強化を図り、住人や観光客が安心できる道路網を構築する。併せて農林業の振興を軸として、伝統・文化・環境など地域資源を活かしたまちづくりを推進する。	A3001	道整備交付金	
117	高知県	中土佐町	鯉と四万十源流の里中土佐町水環境再生計画	高知県高岡郡中土佐町の全域	本町は、県内でも有数の鯉生産量を誇り四万十川源流の町である利点を生かして、多くの人々が水に親しめる魅力ある観光地づくりに取り組んでいる。しかし、近年の生活様式の多様化に伴う生活雑排水等の増加により、公共用水域の水質悪化が進行し、農林水産業に悪影響を及ぼしつつある。このため、汚水処理施設交付金を活用し、農業集落排水施設の整備及び浄化槽の設置を一層推進することで、豊かな水と緑を守り、美しい自然環境を維持し、住民に潤いとやすらぎを与え、活気あふれる生活環境を再生する。	A3002	汚水処理施設整備交付金	
118	福岡県	福岡県、大牟田市	大牟田新ブランドデザイン	大牟田市の全域	本市では高齢化に対応した老人介護、介護保険に必要な施設整備やサービス提供が急務であり、その充実と共に、医療系民間事業者と本市にある医療系学術機関との相互共同研究等を通じ、起業促進、人材育成、市場性のある介護・福祉製品開発まで行うことで医療産業クラスターの創出を図る。そうした取組みの一環として、医療系大学周辺にシニア居住空間を整備し、製品やサービスに関するニーズを汲み取り、それをデータとして蓄積し、よりニーズに沿った製品開発に反映させていくための仕組みづくりを行う。こうした取組みにより地域の高齢者の快適な生活環境を整備すると共に、地場産業の創出、活性化を図り、地域再生を目指す。	C0701	日本政策投資銀行の低利融資等	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
119	福岡県	福岡県、宗像市	離島の素材を活かした癒しの島づくりの計画	宗像市、福岡県遠賀郡芦屋町の区域の一部(大島港、芦屋港及び地島漁港)	本市は合併により大島、地島の2つの離島を有することとなった。これに伴い市では「第一次宗像市総合計画」を策定し、その一環として観光振興と地元一次産業との連携による地域の活性化に取り組んでいる。こうした方針のもと、本計画では芦屋港(福岡県芦屋町)を含めた港湾、漁業拠点等を有機的に連携し、離島地域の素材を活かした地域経済の再生と総合的な観光振興を図るため、「みなど」の拠点づくりをはじめ、フィッシングパーク整備や新規航路の開設のためのフェリー接岸施設整備等を行い、離島経営航路見直し等を合わせて提案し回遊性を高めるなど元気な島づくりを推進する。	A3003	港整備交付金	
120	福岡県	福岡県、星野村	みどりとロマンが育む山村再生計画	福岡県八女郡星野村の全域	星野村は、日本一の高級玉露の産地であり、茶と花木、林業が盛んである。しかし、近年の木材価格の低迷による林業の不振に伴い、森林整備・道路整備等も遅れ、荒廃森林が年々目立ち始めている。この結果、観光誘致の売りである自然景観が障害されつつあり、観光産業の低迷や地域住民の生活環境の悪化までもが懸念され始めている。この課題に対処すべく、村では、本交付金を活用して村道と林道の一体的な整備を図ることにより、森林施業の活性化等を通じた村内の産業活性化、若者の定住促進、都市との交流促進に繋げ地域の特色を生かした村づくりを目指す。	A3001	道整備交付金	
121	福岡県	福岡県、苅田町	苅田町“陸に海に空に”未来にはばたく街づくり計画	福岡県京都市郡苅田町の全域	苅田町は臨海工業地帯に大手企業の進出が相次いでいるほか、新北九州空港の建設や東九州自動車道のIC供用開始等を控え、町内の産業が活性化している。しかし、町内の工業地帯とこれら主要アクセスポイントをつなぐ道路整備は遅れているため、その整備とあわせてJR苅田駅周辺の開発に伴う周辺道路網の整備を一体的に行うことで地域内の生産活動の振興と住民の生活環境の向上を図り、「空・陸・海」の交通体系整備による物流機能等の充実、を実現し、持続的な経済発展と町民の快適な生活環境の両立を図る。	A3001	道整備交付金	
122	佐賀県	神崎市	自然と歴史と人が輝く未来都市再生計画	神崎市の全域	本市では水資源を活用した第一次産業が基幹産業となっており、国の名勝や史跡等、文化遺産に恵まれ、遊歩百選の認定を受けた地域資源豊かなまちである。しかし、汚水処理人口普及率が38.8%(H16年度)と低く、近年の生活様式の向上に伴う生活雑排水の増加により河川等の水質汚濁が進行している。この結果、歴史的建造物や豊かな自然からなる地域環境への影響が懸念されている。このため本計画で汚水処理施設を整備して快適な住環境の確保と公共用水域の水質保全を図る。また、行政と地域住民が一体となり、恵まれた自然の再生と居住環境の向上に努め、地域に暮らす人々が生き生きと光輝くまちづくりを目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	平成18年3月20日合併:神崎町、千代田町、脊振村、神崎市
123	佐賀県	有田町	やすらぎに満ちた快適な生活環境づくり計画	佐賀県西松浦郡有田町の全域	本町は、佐賀県の西部に位置し、美しい景観を誇る田園地帯や県立公園に指定されている黒髪連山など豊かな自然に恵まれ、陶磁器産業で有名なまちである。しかし、近年の生活様式の変化に伴い、各家庭からの生活排水が増大し、河川や農業用水路の水質汚濁が進行していることから、ホタルやメダカ等の生物が激減した他、渇水期に於ける農作物への影響が懸念されている。このため、汚水処理施設整備交付金を活用し、公共下水道及び浄化槽の一体的な整備を促進することで、地域の水質改善を図るとともに、有田川の清流を再生し、地域のイメージアップを図ることで当該地域への来訪者を増加させ、陶磁器のまち有田の活性化に繋げるものとする。	A3002	汚水処理施設整備交付金	平成18年3月1日合併:有田町、西有田町、有田町
124	長崎県	長崎県、長崎市	交通ネットワーク整備を中心とした長崎市活性化計画	長崎市の全域	長崎市の市内中心部は特有の斜面市街地になっており、坂道等が多いほか、幅員4.5メートル未満の道が50%以上を占めている。また、幹線道路は市内中心部への一点集中型道路網であるため、交通量は飽和状態にある。また、市内の54%が森林であるため、渋滞の緩和による生活環境改善のためには、市街地の市道や森林地帯の林道を一体的な交通ネットワークと捉えて一体的に整備する必要がある。これにより、渋滞解消と都市部へのアクセス向上による安全で効率的な輸送体系を実現し、林産物の搬出と森林施策の向上を図り、地域の活性化を目指す。	A3001	道整備交付金	
125	長崎県	長崎県、東彼杵町	地場産業の振興と都市交流を活かした町づくり計画	長崎県東彼杵郡東彼杵町の全域	東彼杵町は、長崎県のほぼ中央に位置し、農業を地場産業とする町である。地形は平地が少なく、起伏に富んだ丘陵地域に集落が点在し、道路整備や農業基盤整備を行なうには非常に厳しい地形条件であるが、農家としても施設園芸への転換や生産団地の造成、農作業の機械化など積極的に営農活動に取り組んでいるため、農業振興の支援策の一環として、本計画で生活基盤である町道と生産基盤である広域農道とを一体的に整備し、生活環境及び営農、生産流通体制の確立を図ることで、地場産業を活性化させる。	A3001	道整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
126	熊本県	熊本県、美里町	美里町「小さくてもキラリと光る私たちのまち」計画	熊本県美里町の全域	美里町は、高齢化が進んでおり、高齢者が安心して暮らせる地域づくりが急務となっている。そこで、道路網の整備により病院や社会福祉施設等へのアクセスを改善するとともに、町内全域において福祉バスを運行させ、介護サービスの充実を図る。また、基幹産業である林業については、基幹林道や一般林道の整備を行うことにより、効率化や労働環境の改善を図る。さらに、本町は豊かな自然環境や多くの名所・旧跡を有しているが、これらの観光資源を生かした様々なイベントの開催やアクセス網の整備により、観光客の増加を図る。これらの取組みにより、将来へ向けた町全体の活性化を目指す。	A3001	道整備交付金	
127	熊本県	熊本県、植木町	歴史と温泉を生かした売れる地域づくり計画	山鹿市及び熊本県鹿本郡植木町の全域	本地域は、熊本県の北部に位置し、歴史と温泉の観光資源に恵まれた地域であるが、過疎化、高齢化や産業の伸び悩みなど、さまざまな課題がある。このような中、博多から60分という地理的条件と歴史・温泉などの地域資源を生かし、まず安全・安心で特色ある農産物づくりや地産地消等を推進する。また、民間、地域住民、行政とのパートナーシップにより、魅力的で“売れる”地域づくりや広域的な宣伝誘致活動を進め、幅広い客層の獲得を推進する。さらに、それらを有機的に連携させるため、道路網を一体的に整備し、訪れた方に各地域資源への多様なアクセス選択と探索の楽しさを提供する。これらの取組みにより、地域の再生を図る。	A3001	道整備交付金	
128	熊本県	植木町	植木町再生計画～人に活力、まちに魅力、未来に発展するうえき～	熊本県鹿本郡植木町の全域	植木町は、県都熊本市に隣接することから、そのベッドタウンとして発展を続け、町としては熊本県第2位の人口規模となっている。近年、人口の増加や各種産業の発展に伴い、公共用水域の水質汚濁が著しく進行しており、汚水処理対策が急務となっている。そこで、汚水処理施設の整備とともに河川環境保護、水資源の有効活用等の環境教育を行い、生活基盤の安定と住環境の改善を図る。さらに、水質の向上により高品質の農作物の生産が可能となるため、米や野菜、果樹のブランド化など農業振興の取組みを進め、活力あふれる「まちづくり」を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	
129	大分県	大分県、日田市	ひたの自然と人が共生する環境と、地域の個性を生かした活力あるまちづくり計画	日田市の全域	本市は、大分県の西部に位置し、夏の高温多雨の気候により豊かな森林資源に恵まれている。また、古くから木材関連産業が基幹産業となり、当地域の産業・経済を支えてきた。しかし、近年の輸入外材による木材不況に加え、少子高齢化・過疎化の進行により、農林業の担い手不足が問題となっており、未整備森林や耕作放棄地の増加が自然環境・生活環境を悪化させ災害等をもたらしている。このため、道整備交付金を活用し、市道と林道の整備により利便性の高い道路交通体系を構築し、原木搬入の効率化から木材関連産業の再生を図る。また、集落から市街地へのアクセス改善により、地域住民の生活利便性の向上と都市地域との交流推進を図る。	A3001	道整備交付金	
130	大分県	大分県、佐伯市	自然と共生した快適な地域づくり計画	佐伯市の全域	本市は、多様かつ豊かな自然と城跡等の様々な史跡を有する地域資源豊かなまちである。しかし、西部の中山間地域では各集落間を結ぶ市道の幅員が狭小であり、交通に支障をきたしている。また、木材価格の低下や担い手不足等により、森林の適切な維持・管理が課題となっており、木材搬入の効率化等を図るため、林道整備が求められている。このため、道整備交付金を活用し、市道・林道を一体的に整備することで、地域における交通の円滑化及び林業の振興を図ると共に、観光ルートの構築による交流人口の拡大、地域間の連携・交流を推進して地域の再生を目指す。	A3001	道整備交付金	
131	大分県	大分県、杵築市	いきがい(行きがい・生きがい)のある環境にやさしい町づくり計画	杵築市の全域	本市は、大分県の北東部に位置し、広大な干潟に生息する「生きている化石カブトガニ」や、往時の面影を残す武家屋敷や商家等の豊富な観光資源を有し、豊かな森林と美しい田園が広がる農林水産業を基幹産業とする地域である。しかし、当地域については、地形に関する事情もあり、各集落を結ぶ路線が少なく、道路整備が遅れている。そこで、市民生活の利便性や住民間交流、地域産業の発展等を図るためにも道路整備が求められている。このため、道整備交付金を活用し、市道と林道を一体的に整備することで、高速道路等を含めた広域交通網の体系的な整備を図ると共に、本地域の基幹産業である農林業振興とスポーツ振興を目指した地域再生を図る。	A3001	道整備交付金	
132	大分県	大分県、豊後大野市	豊後大野「歴史」と「観光」の交流ネットワーク計画	豊後大野市の全域及び臼杵市の区域の一部(野津町)	本地域は、大分県の南部に位置し、緑豊かな自然に恵まれた農山村地域であり、古くから大野川流域石仏文化による数多くの伝説・遺跡等で有名な地域である。しかし、高齢化の進行や都市部との生活利便性の格差が原因で、若年層の流出が進み、地域の担い手不足が生じ、農林業や伝統文化の保存・継承活動に支障をきたしている。このため、道整備交付金を活用し、市道・林道・広域農道を一体的に整備することで、市内拠点施設へのアクセス及び大分市からのアクセスを改善し、市民生活の利便性の向上を図り、定住人口の増加に繋げる。併せて農林業の振興及び、都市と農村交流の活性化による観光交流人口の増加を図り、地域の再生を目指す。	A3001	道整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
133	大分県	大分県	安全で安定した漁業環境づくり計画	中津市及び豊後高田市の区域の一部(高田港及び今津漁港)	本計画区域の沿岸は、遠浅の地形と広大な干潟域を有しており、その地形を活かし浅海域での沿岸漁業、干潟域での採貝業やノリ養殖業等が営まれている。しかし、その地形の特性により沿岸にある港や漁港では、航路や泊地が慢性的に埋塞し、漁船等小型船舶の安全な航行、安定した漁業活動に支障をきたしている。このため、港整備交付金を活用し、港湾及び漁港を整備することで、安全で安定した漁業環境を構築する。このことから、漁獲量を増加させ、観光資源の一つである「はも」を素材とした製品開発等に取り組み、地域内外に向け広くPRすることで消費拡大を図り、地場産業の活性化を目指す。	A3003	港整備交付金	
134	宮崎県	宮崎県、串間市	しあわせで住みよい豊かな串間の創造	串間市の全域	本市の76.4%は山林であるため、一次産業を中心に発展してきた。しかし、近年は少子高齢化が顕著なため、市では高齢者が安心して暮らせる環境作りを重視している。特に交通基盤整備は市の掲げる最重要課題の一つであることから、本交付金の活用により市民病院や総合運動公園といった各種施設へのアクセスを改善すると共に、宮崎自動車道へのアクセスを改善することで農畜産物の輸送合理化を図る。また、これらの取組みとあわせて、総合保健福祉センターの建設や地場産品のブランド構築を図ることで生活環境の改善と地場産業の活性化を通じた地域再生を目指す。	A3001	道整備交付金	
135	宮崎県	延岡市	潤いと賑わいに満ちた水とみどりの都市づくり	延岡市の区域の一部(小峰舞野地区、吉野地区、貝の畑地区)	延岡市は、水の郷百選にも選ばれている自然豊かなまちであるが、近年市街地周辺部の農村域において、公共用水域の水質悪化が著しくなった。このような状況の改善を図るため、生活排水対策総合計画に基づき取り組みを進めてきたが、水質と生活環境の改善は十分ではなく、早急な対策が求められてきている。今後、汚水処理施設整備の促進による生活排水の適正処理に向け、農業集落排水と浄化槽(市設置型)を一体的に整備し農村地域の汚水処理人口普及率の向上を図り、水質保全や生活環境の改善に努め、潤いと賑わいのある延岡市を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	平成18年2月20日 合併:延岡市、北方町、北浦町、延岡市
136	宮崎県	国富町	国富町「美しい自然と共生するまちづくり」地域再生計画	宮崎県東諸県郡国富町の全域	豊かな山と川そして田畑に囲まれた国富町は、生活の中の多くをそれらに依存し恩恵を受けている。町では葉たばこや和牛、せんざり大根等の地場産品のPRにも注力しているほか、鮎釣りやにじます釣りのイベントも開催してきた。しかし、近年の人口増加と生活様式の変化に伴い未処理の生活雑排水が河川に流入し水質の悪化を招いており、環境悪化に伴う地域の魅力の低下が懸念される。そこで、町では本交付金の活用による汚水処理施設の整備を通して水質保全に努めることにより、快適な暮らしの確保と持続可能な農業の推進を図り、豊かな自然環境との共生を目指す。	A3002	汚水処理施設整備交付金	
137	鹿児島県	鹿児島県、鹿児島市	桜島と共存・共栄する「安心・安全で活気のある港」づくり計画	鹿児島市の区域の一部(白浜港、長谷港、野尻港、赤水漁港)	桜島の西側に位置する本区域は農業・養殖漁業・観光業等の産業があるが、桜島の火山活動の活発化により農業や観光業が停滞しており、比較的影響を受けることの少ない漁業の占める割合が多くなってきている。しかしながら当区域の港は、係留施設の不足により効率的な漁業活動ができない、外郭施設の不足により災害時の緊急輸送体制に支障をきたす、緑地・広場の不足により漁業振興イベント活動に支障をきたす、といった問題を抱えている。このため、港整備交付金を活用して港湾施設及び漁港施設の効率的な整備を進め、安全・安心で活気ある港づくりを目指す。	A3003	港整備交付金	
138	鹿児島県	鹿児島県、垂水市	錦江湾の恵みを活かしたキラリ輝く(元気なまちづくり)計画	垂水市の区域の一部(垂水港、垂水南漁港)	垂水港及び垂水南漁港が所在する鹿児島県垂水市は、大隅半島の玄関口として県都鹿児島市を結ぶ交通要衝のまちで、古くから漁業の盛んな港町として栄えてきた。近年においては、交流人口増を図るため、朝市や道の駅たるみず、漁協の水産加工施設等で水産物を中心とした販売により、市内外からの集客があり好評を得ている。しかしながら、垂水港は港内の静穏度が悪いため防波堤改良や陸揚が容易になる浮桟橋の整備を行い、垂水南漁港においては、物揚場や臨港道路の整備を行い、水産物生産コストの軽減を図り、養殖漁業・漁船漁業の活性化に繋げる。	A3003	港整備交付金	
139	鹿児島県	鹿児島県、肝付町	黒潮かおる漁業の町・肝付のみなど再生計画	鹿児島県肝付郡肝付町及び東串良町の区域の一部(波見港、東風泊漁港)	肝付地域は、大隅半島の東側に位置し、古くから、定置網や刺し網・養殖を中心とした沿岸漁業が盛んな港町として栄えてきたが、近年においては、水産資源の減少や魚価の低迷等により地域産業に大きな影響を与えている。このような状況に対応するため、水産物の付加価値向上や販路拡大等を行っているが、陸揚場所の安全確保及び港へのアクセス道路が隘路であることから、作業効率の低下や鮮度保持が困難な状況である。このため、波見港及び東風泊漁港の整備を行い、水産物の安心・安全な供給体制を確保し、黒潮かおる漁業の町肝付のみなど再生を図り、第1次産業の振興及び観光振興を目指す。	A3003	港整備交付金	

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
140	鹿児島県	鹿児島県、屋久町	世界遺産屋久島と水産資源を生かした魅力ある港まちづくり計画	指宿市並びに鹿児島県熊毛郡上屋久町及び屋久町の区域の一部(指宿港、宮之浦港、安房港、麦生漁港)	屋久島は東に太平洋、西に東シナ海と良好な漁場を有し沿岸漁業が盛んな地域であるが、近年水産資源の減少等厳しい現状に直面している。また、屋久島は世界遺産に登録され多くの観光客が訪れているが、今後は鹿児島県本土の観光交流の拠点である指宿地域との交流促進による観光振興が課題となっている。これらの課題に対処するため、漁港及び港湾施設を効率的に整備し、水産業及び観光の振興を図り、水産資源と世界遺産屋久島を生かした魅力ある港まちづくりを目指す。	A3003	・港整備交付金	

変更計画 11件

141	群馬県	群馬県、前橋市	街と自然が共生する「こころの風“あかぎ”」推進計画	前橋市の全域	合併した新市域は、風光明媚な赤城山南面に位置し、多くの観光客や市民が訪れる心の安らぎの場所となっている。しかし、未整備の市道や林道が多く、休日には交通渋滞が発生し、観光拠点の前橋駅、中心市街地及び市内の高次施設へのアクセスも悪く、林業では車の進入に支障がでている。また、「人と自然が共生する環境・文化都市」創造のため、豊かな森林や水環境等の保全が必要である。本計画により、新市域の魅力向上を図り、観光振興、自然回帰によるゆとりの増加、市民の交流強化、林業活性化、安全で快適な住環境実現を目指す。	A3001 A3002	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金	支援措置の追加を伴う変更
142	千葉県	千葉県、館山市、鴨川市、君津市、富津市、南房総市、御宿町	花と海と森の南房総観光交流空間プロジェクト	館山市、鴨川市、君津市、富津市、勝浦市及び南房総市並びに千葉県夷隅郡御宿町及び安房郡鋸南町の全域並びに市原市の区域の一部(加茂地区(旧加茂村の区域))	温暖な気候や豊かな自然環境に恵まれた南房総地域の多様な魅力を活かし、首都圏住民に新しいライフスタイルを提案するゆとりとおいのある観光交流空間を形成する。これに資するため、地域再生基盤強化交付金を活用し、地域内の道路ネットワークを整備することにより時間距離の短縮を図る。また、地域内の港を整備し、首都圏、伊豆諸島及び伊豆地域との航路を開設することにより、当地域への海からのアクセスを可能とする。これらの取り組みにより、当地域を訪れる観光客の増大を図り、ひいては地域経済の活性化を図る。	A3001 A3003	・道整備交付金 ・港整備交付金	支援措置の追加を伴う変更 平成18年3月20日合併:富浦町、富山町、三芳村、白浜町、千倉町、丸山町、和田町、南房総市
143	東京都	豊島区	文化芸術創造都市の形成「としまアートキャンパス」計画	東京都豊島区の全域	文化芸術創造都市を目指し、点在する映画・映像をはじめ演劇、音楽等の文化資源を再評価・編集し、新たな創造活動へ結びつける文化クラスターを形成する。その基盤となる文化芸術拠点を整備するため、演劇等の稽古場や地域の各種文化交流イベントの場として、廃校校舎を活用していく。また、沿道等を映画ロケや音楽等のパフォーマンスの場として活用し、パブリックライフを楽しめるまちづくりを進める。さらに、各クラスターを有機的に結びつこと、更なる創造活動や文化関連産業の活性化を連鎖的に醸成する地域へと再生していく。	C0701 C2001 A0801 C0801	・日本政策投資銀行の低利融資等 ・地域再生に資するNPO等の活動支援 ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・文化芸術による創造のまち支援事業の活用	支援措置の追加を伴う変更
144	福井県	若狭町	若狭町エコ・ルネサンス推進計画	福井県三方上中郡若狭町の全域	若狭町では、自然環境を飛鳥時代並みに復元することなどにより資源循環型社会の形成を目指す「バイオマスタウン構想」を推進している。本計画においては、この構想に基づき若狭町全域で計画している「若狭町エコ・ルネサンス推進計画」を実現するため、若狭町の農林漁業と環境ビジネスとの連携による高収益・高付加価値型農林漁業の展開等による地域経済の活性化と雇用機会の創出、地域資源を活かした環境改善、環境改善の担い手の育成を進め、環境と経済が好循環する町の活性化を実現する。	C3003 A2001 C0701	・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成 ・地域再生に資する民間プロジェクトに対する課税の特例 ・日本政策投資銀行の低利融資等	支援措置の追加を伴う変更
145	長野県	長野県、伊那市	水と緑があうまち再生計画	伊那市の区域の一部(旧伊那市)	伊那市では、南アルプスと中央アルプスの「二つのアルプスに抱かれた自然共生都市」を将来像としている。このため交付金を活用し、汚水処理施設の整備を効率的に行うことにより、天竜川や三峰川をはじめとする河川の浄化を推進し清らかな河川の流れを守る。また、自然環境に配慮するなかで市道、林道の一体的な整備を行い、間伐や集材等の作業を軽減し林業の振興を図るとともに、作業によって発生する間伐材を木質ペレットとして活用できる体制の整備を推進する。また、こうした事業と併せて介護施設を整備し、「人にやさしい助け合い社会」の実現を目指す。	A3001 A3002 B3001	・道整備交付金 ・汚水処理施設整備交付金 ・目的別・機能別交付金総合実施制度	支援措置の追加を伴う変更 平成18年3月31日合併:伊那市、高遠町、長谷村、伊那市

番号	都道府県名	作成主体名 (地方公共団体名)	地域再生計画の名称	地域再生の区域の範囲	地域再生計画の概要	地域再生の支援措置の番号	支援措置の内容	備考
146	滋賀県	滋賀県、米原市	米原エコミュージアムプログラム	米原市の全域	本市は「自然きらめき ひとまち ときめく 交流のまち」を将来像とするまちづくりを進めるため、伊吹山から琵琶湖へ向けて広がる当地域全体をまるごと自然博物館とする「米原エコミュージアム」を計画し、当地域の宝物である豊かな自然環境・伝統文化と活力ある人々の営みを組み合わせ、体験プログラムという観光メニューや、葉草・農産物を活用した地域ブランドの特産品を産み出し、都市住民に提供していくことにより地域経済の活性化・地域雇用の創出を推進する。また、これらの実現のため、道整備交付金を活用し、地域内の拠点施設と広域交通の拠点とを有機的に結びつける道路網の整備を行い、有効な地域再生の推進を目指す。	A3001 C3003	・道整備交付金 ・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成	支援措置の追加を伴う変更
147	大阪府	堺市	「自由都市・堺」再生計画	堺市の全域	仁徳陵古墳を擁することで知られる堺は、中世に「環濠都市」を形成し「自由・自治都市」として経済的・文化的な繁栄を築き、その後も時代の趨勢を捉えながら堺の都心部を核として発展したため、商業集積や歴史的、文化的資源など多様な地域資源が存在する。これらの資源を民間活力の導入により活用し、商業、文化、交流機能等の強化充実を図り、政令指定都市をめざす本市の玄関口にふさわしい複合市街地の形成と地域経済の活性化に取り組む。また、その活性化の効果を地域生活拠点、商業集積並びに臨海部に波及させ、市域全体の経済の再生を図る。	C3003 C0901 C0701	・地域再生支援のための「特定地域プロジェクトチーム」の編成 ・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・日本政策投資銀行の低利融資等	支援措置の追加を伴う変更
148	鳥取県	鳥取県、日南町	地球環境にやさしい新森林業の形成	鳥取県日野郡日南町の全域	町士の90%が森林という日南町にとって、地域再生のカギはこの森林のもつ経済的機能が握っている。そこで原材料から住宅建築までの木材の流れをルール化し、町全体の「森林施策計画」を樹立するとともに、木質バイオマス燃料の製造など、バイオマス関連の新規起業を支援する。これら事業を展開していくうえで不足する人材の育成については地域提案型雇用創造促進事業を活用し行う。併せて道整備交付金で木材流通の基盤である林道、町道の整備を行うことで、地域経済の再構築・活性化を図る。	A3001 C0901	・道整備交付金 ・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業)	支援措置の追加を伴う変更
149	福岡県	福岡県、黒木町	黒木町「環境共生の里づくり」再生計画	福岡県八女郡黒木町の全域	当町ではグリーンピア八女を交流拠点として整備、活用すべく、平成16年3月に廃校となった町立笠原東小学校の校舎等を体験交流施設に転用してグリーンピア八女と連携したグリーンツーリズム活動の場として都市住民との交流事業を展開するほか、九州大学の学外研修拠点としても活用して「環境共生の里づくり」に取り組む。なお、本計画の実施に当たっては、公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除の支援措置の活用や道整備交付金を活用したアクセス道路の整備を行い、地域としての総合的・一体的な都市住民との交流事業として事業展開し、地域の活性化を目指す。	A3001 A0801 C0401	・道整備交付金 ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	支援措置の追加を伴う変更
150	熊本県	熊本県、山都町	潤い、文楽、そよ風でつづるまちづくり計画	熊本県上益城郡山都町の全域	山都町は、豊かな自然に育まれた矢部茶などの特産物を有する農林業の盛んな町であるが、近年、過疎化、後継者不足による農林業の衰退と、高齢化の進行による地域活力の低下が懸念されている。そこで、廃校校舎をコミュニティ施設、農林産物加工施設や小規模多機能型居宅介護事業所等に転用し、地域住民と連携しつつ活用するとともに、町道と林道の一体的な整備を推進し、上記施設とのアクセスの改善を図る。農林業の振興と、都市農村交流の促進及び地域介護の拠点施設の整備を有機的に連携して進めることにより、「潤い、文楽、そよ風でつづる山都町」の実現を目指す。	A3001 A0801 B3001 C0401	・道整備交付金 ・補助金で整備された公立学校の廃校校舎等の転用の弾力化 ・目的別・機能別交付金総合実施制度 ・公共施設の転用に伴う地方債繰上償還免除	支援措置の追加を伴う変更
151	大分県	豊後高田市	豊後高田「昭和の町」づくり計画 ~「昭和の町」を核とした商業と観光の一体的振興をめざして~	豊後高田市の全域	寂れてしまった商店街の再生を目指して「昭和30年代」をテーマに「昭和の町」としてまちづくりを行って新たな観光スポットとし、さらにその魅力を向上させることにより商店街の活性化を図る。こうした取り組みにより、新たな観光地として商業と観光が一体的に振興しているオンリーワンのまちづくりをめざす。さらに「昭和の町」を核として、「山・里・街・海・温泉」そして「食」といった地域資源との連携・活用により、市内全体を魅力ある観光地として充実させ、「昭和の町」の魅力の波及・相乗効果による地場の観光産業や商業の振興を目指す。	C0901 C0701	・地域提案型雇用創造促進事業(パッケージ事業) ・日本政策投資銀行の低利融資等	支援措置の追加を伴う変更